新京日日新聞
夕刊　五月二十三日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三三〇〇 營業局專用(3)三三〇五
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

徐州會戰の勝利は大繞回作戰の妙

＝畑部隊長當局談發表＝

【〇〇廿二日發國通】世界戰史に類例なき大繞回作戰を決行、徐州平原に完膚なきまでに敵を潰滅し戰果に輝くわが無敵北上軍の行動につき廿二日午後三時畑部隊長は左の如く當局談を發表した

當局談

徐州東南方大運河北岸地區において抗日支那軍が最後の一戰として死守を標榜せる李宗仁指揮の五十個師に餘る優勢なる敵に對しわが山東作戰軍は寡兵をもつて常に攻撃につぐ攻撃をもつてしよく堅忍持久目的を達成せり

この 間軍は北支軍に協力、この機に乘じ一擧に敵を潰滅すべく鋭意準備を進めつゝありしが、五月五日端午の節句を期しその第一線は北肥河及び檀遠西方敵陣地攻撃を開始し敵が月餘を費して構築せる數線、數帶の陣地を突破し、しかも雷雨を冒し炎熱下に徐州に向ひ戰史に類例稀なる敵中突破の大繞回作戰を完成せり、わが中支各部隊はその行動豫期以上に神速にして七日には蒙城附近においてすでに宿縣、潁州等を遮斷し、九日には城内の敵を潰滅して蒙城を

占領 十二日には蒙城南方地區に現出せる約二ヶ師の敵及び固鎭、宿縣の堅陣に集結せる敵集團を尻目にかけつゝ北進し、同日永城に入城せり、十四日〇〇挺身隊は飛行機の誘導に隴海線上碭山東方約十六キロの鐵道橋に進みその爆破に成功し敵の列車による退却輸送を切斷せり、爾後〇〇部隊は隴海線に沿ひ九十度の大旋回を又〇〇部隊は百善に進出後四十五度の右旋回を行ひ共に一路徐州に向ひ突進せり、わが軍の果敢なる進撃作戰に敵は對應の手段全くなく、徒らに虚勢を張つて中外の耳目を蔽はんとその第一線を驅つて脱出を策せしもつひに及ばず、西方に遁れんとするものは我北進部隊に絶滅せられ、西北に脱れんとせるものは北支軍の南下に慴伏し、西南に走りたるものはわが

空爆 により分散し、或る者はZ字の如く逃げ廻るなど其慘害と混亂とは實に思ひ半ばをすぐるものあり、此間江蘇東部の要地たる阜寧は〇〇部隊により安徽の要衝たる廬州は〇〇部隊により相次いで攻略せられ又軍が殊更取り殘し置きたる宿縣、固鎭附近の五、六ヶ師の敵に對し〇〇枝隊は行動開始後數日ならずして十八日宿縣を奪取し、〇〇枝隊は翌十九日固鎭を占領せり、右と日を同じうして徐州及びその南方高地は〇〇、〇〇兩部隊により奪取せられ國民感謝の日章旗を城頭高く掲げたり

□かくて約卅ヶ師の敵は軍と呼應して急進せる山東作戰軍に挾撃せられ或は他の北支軍に絶滅に遭ひ、しからざるものは便衣にかくれて良民を裝ひ或は夜間に小部隊は悉く四散せるをもつて最早將來における戰略の統合は殆ど見込みなきに至り、蔣介石の武力示現は空陸共に

恢復 し難きまでに打撃を受くるに至れり、本作戰に江南一帶の我各部隊は内治安の維持に些かの遺漏なく外廿數ヶ師の支那軍に對し何等の虚隙を與へざるのみならずこれに甚大の打撃を與へその遊撃企圖を根柢より挫折せり、今回の徐州會戰は南北兩軍の緊密なる連繋のもとに行はれたる大包圍作戰にして軍はその行動を開始してより近々二週間、斯くの如く神速なる行動の反面その補給の困難は察するに餘りあるものありたるも忠勇なる將士はよくその責任の重大を自覺して敵中の補給に成功し追進部隊にまた鋭意第一線部隊に追隨して軍の指揮運用を遺憾なからしめたり、また此間陸軍の行動を支援せる海軍航空隊の活動は實に目覺しきものありて軍の感謝措かざるところなり、作戰の間概して快晴に惠まれたるは全く天佑の然らしむるところにして、これがためわが陸海の飛行隊は十二分にその

威力 を發揮、本來の任務を達しこれに反して敵航空部隊は全く慴伏してその姿を見せず僅かに五月九日蒙城上空に六機、同じく廿日隴封附近に十六機現はれたる敵機もわが戰鬪機に追撃せられ殆ど全機撃滅の悲運に遭へり、本作戰の結果に鑑み外國の支那に對する飛行機援助は我軍による潰滅の速度に及ばず、抗日の統一戰線は徐州の一戰につぶれその再建は喪失を補ふを得ざるべし

□かくて抗日支那の行く末は蔣介石の豪語もこの現實の前には何等の反響をも呼ばざるべし、支那側がさきに

魯南 の一局地台兒莊の爭奪を過大に宣傳し、作戰の全局がこれによりて定まるかの如く内外を欺瞞しありしが、その際日本軍が殊更にこれに對し反駁の語を敢へてせず、默々笑殺し來りしは實に今日の成果の速かなるを秘かに確信せしがらなり、今この大事實に直面して如何に輕薄馬直なる支那の内外の輿論も過去における支那側の虚構の宣傳に惑はされたる迷夢より覺醒し來るなるべし、今次戰果の偉大なるは實に畏くも大元帥陛下の御稜威によるところにして全軍將兵も感激いよいよ深くその士氣ますます旺んにして今や勝つて兜の緒をしめ直ちに反轉して敗敵を急追してその

根據 を衝くため次期作戰階梯に歩を進めあくまでこれを屈服せしめざればやまざらんとす

我包圍線内の廿萬 死物狂ひの抵抗

一部は鬪志を失ひ投降

【上海廿二日發國通】徐州包圍戰において果して幾何の敵軍を潰滅し得るや今後の戰局に及ぼす影響甚大であるだけに

注目 されるところであるが、わが軍當局の推測によれば、わが包圍態勢の完了に先だち逸早く退却したと確認せられるものは張軫明の第百廿五師、黄維綱の第卅八師及び曹福林の第廿九師の三個師であり、更に退却が大體確實視せられるものは鄭洞國の第二師及び劉振三の第百八十師の二個師であつてこの外わが包圍態勢完成後脱出せんとしてわが軍と衝突し約八師のうち四師が多大の損害を蒙りつゝも逃げうせたものと見られるので現在約九師の敵がわが圏外に脱出し得たものと思はれる、從つて會戰前徐州東地區に雲集せる敵は四十四、五個師ぐらひだつたと見られるので現在少くとも約三十五個師二十數萬の敵がわが包圍圈内にあつて右往左往しつゝ

血路 を見出さんと死物狂ひになつてゐるわけであり、これ等の敗敵は何れも徐州西南方に向ひ歸徳、永城、蒙城方面に雪崩を打つて潰走しつゝあるので皇軍各部隊は再び巧妙なる包圍作戰を展開し一兵も餘さじと東西南北の四方よりこれを急追中である、即ち滕村、西島部隊等は宿縣より敗走し來る敵を邀撃中であり、これと呼應して田上枝隊の諸部隊は廿一日夕刻蕭縣西方蔡里集南北の線を占領し、また徐州南方山地を西側地區に急速に轉じた脇坂、伊佐部隊等は廿一日夕刻蕭縣南方吳家集、瀏里店、南杜集をつなぐ線に進出しつゝあり、一方〇〇部隊の主力は徐州占領後敵を追ひつゝ津浦線に沿うて南下し二十一日夕には宿縣を九里の前方に望み閔賢集東西の線に

進出 した、かくて到るところ斷末魔の敗敵と激戰を交へ之に多大の損害を與へてゐるが、極度の敗戰意識に鬪志を喪失した敵の投降は相踵ぐ始末である

蘭封の周圍を攻略 一大殲滅戰迫る

一兵も殘さじと猛攻

【石家莊二十二日發國通】さきに蘭封攻略部隊は二十二日早朝蘭封の周圍に張りめぐらわされた敵重要陣地を悉く攻略目下附近の掃蕩をなしつゝ城内の敵と交戰中である

【石家莊二十二日發國通】蘭封の敵はわが軍により東西南の三方を包圍され全く袋の鼠となり二十一日夜闇夜にまぎれて陳留、杞縣方面へ向ひわづかに血路を開かうとしてゐるが、わが方は一兵も殘さず殲滅すべく目下隨所で交戰中である

【北京二十二日發國通】蘭封附近においてわが部隊は堅壘を突破逃げる敵を追つて多大の戰果を收め同地方の戰況は頗る有利に進展してゐる、二十一日午後三時半蘭封西南地區においてまたもや敵は戰車四臺を先頭に小細な逆襲を行つて來たが、わが軍はこれを猛爆、戰車三臺および野砲一門を鹵獲した、

徐州東南方で 敵を潰滅

【北京二十二日發國通】隴海蘭封、開封間道路はわが〇〇快速部隊が完全に遮斷し蘭封方面における敵大部隊は潰滅の餘儀なきに至りつゝある

逃れる敵を 待構えて完全に殲滅

【〇〇廿二日發國通】〇〇部隊等南北兩軍の包圍下に龜山、虎山、打鼓山、胥龍山等徐州南方山峻地帶の合間に袋の鼠となつた敗走の敵十萬餘は廿一日夜咫尺も辨ぜぬ夜陰に乘じて西南に活路を求めんと蠢動し來つたが、待構えたわが軍は穽に落ちた土龍の如き敵に降りしきる豪雨を冒して猛烈なる攻撃を加へ殆んど潰滅的打撃を與へた更に廿二日早朝、朝霧を衝いて討ち漏らした敵を攻撃、午前九時頃までに概ね同地域の掃蕩を終つた

チエコ問題重大化に 英緊急閣議召集

駐英佛大使英外相と會談

【ロンドン二十二日發國通】チエコ問題の重大化に日曜日のホワイトホールは異常な緊張を示してゐるが、二十二日週末休養から急遽歸還したチエンバレン首相は午後ハリフアツクス外相及びサイモン藏相の來訪を求め協議の結果、同日午後五時から首相官邸に於て緊急閣議を招集した

【ロンドン廿二日發國通】駐英フランス大使コルバン氏はチエコの形勢急變の報に廿二日午後ヨークシヤ州リーズ市より急遽ロンドンに歸還し、午後四時半外務省にハリフアツクス外相を訪問、チエコ問題に對する英佛兩國の共同對策につき重要協議を遂げた

敵軍續々 歸徳に集結中

……線以南の敵を西南方に向つて急追中であつた我軍は、二十一日朝徐州東南方約十里、平山頭北方地區及び東方地區に於てそれぞれ五千及び三千の敵を攻撃し潰滅的損害を與へた

【〇〇二十二日發國通】情報によれば、壽縣、鳳臺の敵大部隊は續々北上を開始し歸徳に集結中の模樣で、徐州を失ひ隴海線を切斷された結果敵は作戰の變更建直しを餘儀なくされ、歸徳附近において一戰を交へんとするもの〻如くである

陸の荒鷲 敗走の敵を猛爆

【〇〇二十二日發國通】本日午後三時陸の荒鷲前島、上田、田中、衣川、釘宮各部隊〇〇機は天を蔽ふ黄塵を冒して澮河及び澮河の東北に飛び徐州南方の山岳地帶より敗走し來る敵數千の密集部隊に猛爆を敢行多大の損害を與へ更に自動車二十餘輛を粉碎した

天津、徐州間 完全に開通す

【徐州廿二日發國通】果敢なる進撃を續行中の皇軍の後方にあつて殘敵の襲撃を排除しながら涙ぐましい奮鬪を續けてゐるわが鐵道部隊は、敵軍に破壞された大運河鐵橋の修理に全力を傾倒してゐたが、漸くこれを完了、兗州を出發した第一列車が廿一日午後四時無事徐州に到着、こゝに天津、徐州間の鐵道連絡は見事完成された

徐州大會戰における 敵の捕虜三萬

鹵獲品山と積まる

【濟南廿二日發國通】今回の徐州大會戰は徐州城の占領とその東南地區における包圍戰をもつて終つたものでなく

目下 わが軍は歴史的大會戰の成果を全うするためさらに新たな部署について或は敵を追撃、或は包圍潰滅中であり、各部隊とも行動中のため敵死者、捕虜の整理收容の處置に困難を感じ、後方整理部隊の到着を待つてゐる有樣であるが、南部大運河方面より前進し前面の敵を西方に敗退せしめた〇〇部隊の收容せる死者及び捕虜は目下一萬を越へてゐる、これらの所屬部隊は三、十三、廿二、廿六、卅四、四十九、百廿二、百廿七の各師將兵である、また大運河渡河部隊の捕虜はその數一萬五千を突破しその所屬部隊は六、八、十三、十九、廿一、廿七、五十、九十一、百、百十三、百廿二、百廿四、百廿七、百四十、百四十三、百四十四の各師及び砲兵百六十三團となつてをり一方兩部隊の戰利品は十五サンチ榴彈砲五門、山砲三門、高射機關銃三、自動車廿二でその他小銃、軍輕機關銃は

無數 に上り、鐵道材料としては碾莊八義集附近において機關車四輛、兵器、彈藥滿載の貨車七十輛あり、立池集、炮車附近においては兵站貨車十輛等で後方よりの整理部隊到着によりはじめて詳細判明せらるゝものとみられるが、その數は今次事變以來の莫大な數に上るものとみてゐる、なほこれら三萬に上る捕虜は武裝解除した上目下飛行場整理、後方食糧の補給、鐵道線路修理に當らしめてゐる

【徐州廿二日發國通】潮の如く南北より殺到する皇軍の挾撃と空中よりの爆撃に周章狼狽の極に達した敵兵は多數の武器、彈藥、屍體等を

遺棄 して我軍の包圍陣を逃れて潰走したが、皇軍の徐州入城と共に徐州で圖らずも山東軍の機關車、貨車群を鹵獲して徐州占領の喜びをいやが上にも大きくしてゐる、此話の主人公は轟にも華々しい功績をいくつも立て感狀を授與された橫山部隊の勇士達で最前線の歩兵部隊と共に進撃して隴海線及び津浦線に到着した同部隊は命令と共に進み出て兩鐵道を切斷し敵の退路を絶つてしまつた、そして我部隊の徐州占領と共に發見されたものであるが、隴海線と津浦線との交叉する地點の西南方の夥しい引込線のなかに並んだ物凄い機關車、貨車、客車の山だ、機關車だけで五十輛、その他約三百に上る貨車には食糧、石炭、武器、彈藥が山と積まれ空軍に見事粉碎された停車場の殘骸や飴のやうにへし曲げられたレールを背景に並べてゐる、運轉手の支那兵は流石に責任を感じてか附近で縊死してゐるのを發見した、わが將兵は敵ながらも天晴れと屍體の前に敬意を表した、ところがこの五十輛に達する機關車には速力計も蒸氣壓力とか又はタンクの中にある水を表示するものもすべて計器と名づけられたものは皆ないので結局この五十輛の機關車は感で動かすほかはないといふ

有樣 敵の彈丸に對しては勇猛果敢なわが鐵道隊の勇士達もこの機關車運轉にはいさゝか辟易の態である

【上海廿二日發國通】待望の津浦線開通は南北よりするわが鐵道隊の晝夜兼行の修復作業によりいよいよ日睫の間に迫つてゐるが、この開通と同時に直ちに使用されるべき機關車五輛客貨車合して百七十餘輛が去る十八日隴海線北側地區を東進したわが部隊の手によつて碭山附近において鹵獲されたので運轉材料の不足の折柄、使用價値百パーセントの鹵獲品として大切に保有してゐる

【北京廿二日發國通】包圍線を壓縮された敵は各所に潰滅しわが軍は多數の捕虜および鹵獲品を收容してゐるが、その主なるものは左の如くである

一、隴海線以南〇〇部隊は十五糎砲四門、高射機關銃三、山砲三、迫撃砲二、水冷式機關銃二、チエコ銃四、自動小銃二、小銃二百、トラック廿、乘用自動車三、馬三百、手廻發電器四、防毒面三百、無線電信機七、電話機十、その他砲銃彈多數
一、わが〇〇部隊は徐州東方八キロ王泉で輜重車百五十輛、徐州東方高家溝附近で裝甲列車三輛、列車砲五、精米六斗入一千五百袋、小麥九千俵、漬物百樽
一、徐州南方津浦線で機關車一、客貨車二百六
一、隴海線で機關車廿、客貨車多數
一、徐州〇〇部隊は米頗る多量、小麥五十俵、食鹽五十袋、その他ガソリン、石炭等多量

張自忠 漢口で死亡

【北京廿三日發國通】情報によれば、山東省忻州で我軍のため一敗地に塗れた張自忠は最近負傷して漢口で擬療中だつたが遂に死亡したといはれる、張は事變當初天津市長兼廿九軍卅八師長として抗日戰線に起ち京津及び京漢線抛棄の責を問はれたが、その汚名を注ぐべく忻州に進出死物狂ひの防戰に努めてゐたものゝ〇〇部隊の猛攻により一たまりもなく敗北、遂に負傷するに至つたものである

人事往來

着京
▲福永源夫氏（昭和製鋼所）廿三日來京國都ホテル
▲佐久間章氏（撫順セメント專務）同
▲鈴木啓正氏（鐵工業）同
▲吉田定雄氏（會社員）廿二日東京大都ホテル
▲松隈吉郎氏（昭和製鋼所）同
▲海野幽一氏（官吏）同
▲吉本奈良吉氏（釀造用具商）同
▲林篤之氏（中山工業所）同
▲國藤雪松氏（滿洲製糸）同
▲井岸康也氏（會社員）同
▲矢上信次氏（設計建築）同
▲中川時太郎氏（釀造業）同
▲青木一雄氏（會社員）同
▲久野岩次氏（同）同
▲和田留藏氏（土木業）同
▲中澤公佐氏（同）同
▲神岡守造氏（昭和製鋼所）同
▲柳谷寅次郎氏（木材商）向陽ホテル
▲松本欽一郎氏（麻袋商）同
▲小泉良助氏（同）同
▲澤田佐市氏（洋紙商）同滿蒙ホテル
▲秋吉鄉造氏（滿洲採金）同
▲永田正三氏（食料品商）同
▲井上愛仁氏（滿鐵社員）同
▲古川達四郎氏（同）同
▲高津宏氏（サクラビール）同
▲角田新次郎氏（滿鐵社員）同
▲後藤通一氏（滿拓）同國際ホテル
▲安滿俊行氏（營口稅關）同
▲近藤昇氏（請負業）同
▲太田勝次氏（貿易商）同
▲倉田常次郎氏（會社員）同ヤマトホテル
▲鈴木善助氏（同）同
▲柏木秀一氏（同）同
▲狩野忠麿氏（滿鐵社員）同
▲日正技秀氏（鑛業）同
▲相良三介氏（滿洲セメント）同
▲九里正藏氏（總局旅客課長）同
▲三神吾朗氏（會社員）同
▲增尾儀四郎氏（同）同
▲相馬克夫氏（同）
▲内田英二氏（官吏）同
▲宮川喜三郎氏（官吏）同蓬萊ホテル
▲紀藤義他氏（日華銀行專務）同
▲金子丈夫氏（會社員）同
▲佐藤健雄氏（同）同
▲宮崎悟氏（滿鐵社員）同
▲岩脇多計之氏（三井物産）同國都ホテル
▲松本正造氏（日本精陶）同新京ホテル
▲嬉野芳郎氏（同）同
▲村山申氏（官吏）同
▲本田長次氏（會社員）同
▲平塚正一氏（商業）同
▲村田勝三郎氏（同）同
▲櫻木博夫氏（官吏）同富士屋旅館
▲高木多次郎氏（同）同
▲仲西實經氏（同）同
▲高田信氏（同）同
▲石井哲定氏（鐵工業）同
▲鈴木一美氏（會社員）同
▲青山五郎氏（會社員）同帝都ホテル
▲木下秀教氏（滿洲林業）同

出發
▲于治安部大臣一行廿三日午前八時四十分發列車で吉林へ
▲三島清一氏 哈市へ
▲大澤德太郎氏 同
▲野中時雄氏 同
▲山本東治氏 奉天へ
▲田中九一氏 大連へ
▲松田正綱氏 滿洲里へ
▲藤井圭吉氏 張家口へ
▲北原喜八郎氏 奉天へ
▲武藤嘉市氏 同
▲佐伯寅秀氏 哈市へ
▲宮川潔氏 吉林へ
▲福井清二郎氏 哈市へ
▲佐南正司氏 同
▲中西甚氏 同

その日く

□抗日支那の指導者は、日本に二大潮流があるといふことを信じてゐるといふ

□日本の國情をどうしても支那流にしか見ないところ、こゝに支那の認識錯誤がある

□その錯誤から發したデマ放送をやる、だがデマはつひに持續は出來ぬ

□指導者層自體の浮動性も蔽ひ切れぬであらう、やがてそれは表面化しやう

□我々は新しき支那の友である、新しき支那文化の味方とならねばならぬ

防共・反共は生ぬるし 世界から"排共"！
盟邦六國々交確立記念大會を 機に協和會の積極的行事方針

滿洲帝國協和會では滿獨修好條約の正式批准後全滿的に大々的に日滿獨伊西薩六ヶ國の國交確立記念大會を擧行する事となつて居り、國都に於ける行事は首都本部で着々準備を進め批准終了の報告を待つばかりとなつたが、當日行はれる國民大會は、國際的な關係もあり形式的には防共六ヶ國國交確立となつてゐるが、事實上は防共或は反共といふが如き消極自守的なものではなく更に強い意味を含めた積極自主的な排共の立前を一般民衆に徹底せしめるべく行事の方向を鮮明にすることゝなつた、新興滿洲國三千萬民衆の目標は反共產に非ず、防ぐに非ず積極的な共產黨排擊にあり協和會では今後あらゆる機會にこの趣旨の强調に努力することゝなつた

ガソリン一滴血一滴 國都燃料節約運動
協和會中央本部率先指令を發す

長期抗戰は國民經濟總動員を要求する、そしてガソリンの消費節約運動だ、日本內地は勿論朝鮮でも既にガソリンの節約運動が實施されて燃料節約に多大な效果を擧げてゐるが、今度協和會でも內地と同樣趣旨よりガソリンの節約運動を爲すこととなり先づ協和會自體が率先して實行、次に一般會員に徹底時局對處工作のヒットを打つことゝなつた協和會中央本部では協和會と關東軍を中徑とする圓周內では急用以外絕對に自動車を使用せず馬車人力車を出來る限り利用、徒步を奬勵することゝなり首都本部都下六十餘分會を始め全滿各省事務局にも各分會各員必要止むを得ざる場合の外自發的に自動車を使用せざる樣指令を發した、右に關し提案者である赤碕文書科長は語る

先づ協和會會務職員が範をたれ、漸次一般會員に徹底せしめ樣と思つてゐますが具體的方法については更に研究をなし實施せしめ時局對處工作の實を擧げたいと思つてゐます

奇蹟的脫出 喜びを語る滿鐵遭難社員

同蒲線社村附近において去る四月廿日約四百の殘敵から襲擊拉致された奉天鐵道局管內の滿鐵派遣員邦人一名、滿人十七名の中五月十七日監視兵の熟睡中に奇蹟的に脫出をなした滿人張和財氏ほか十一名は廿二日午後零時四十五分着滿支直通列車で生還の喜びを顏一杯に浮べながら奉天鐵道局員の出迎裡に來奉、直ちに驛前第一奉飯店において遭難當時の感想を交々左の如く語つた

憎んでもあまりある支那軍隊です、私達一同は表面こそ服從的態度を見せてゐましたが、常に自分達が滿洲國人で滿鐵派遣員であることを考へ協力一致隙をねらつて脫出したのです、脫走の途中畑を耕してゐる農夫に會ひ日本軍の所在地を尋ねたところ「弱くて親切な日本人の所に行つて助けてもらひなさい」と所在地を敎へてくれたので急いで井瓶鎭に向ひました、そこで日本軍に助けてもらつたのですが誠に感謝に堪へません

と流石に滿鐵派遣員らしい一致團結ぶりを語つた、なほ一行は廿二日各自妻子の待つてゐる原任地に歸還した

飾窓競飾大會 豫想投票に人氣沸く
いよ〳〵明日夜十時締切り

廿日より開催された滿洲電氣協會、電業新京支店主催、本社並に新京各商工機關後援の第八回ショーウインドウ競飾大會は好評を博して全市の人氣を集めてゐるが、審査も第一部（日人部）は廿日、第二部（滿人部）は廿一日晝夜二回にわたつて行はれ全部終了愈々廿四日を以て幕を閉ぢることとなつた、本大會に興を添へる豫想投票も廿四日午後十時で締切るから、應募者は本紙朝刊三頁に毎日二枚宛刷込んである投票用紙に第一部第二部別に入賞商店名を一等より三等まで豫想記入して（但し同一商店にして二窓以上の場合及び商業學校生徒の分は一窓に限り入選し得るものとす）電業日本橋通營業所、興安大路營業所、城內營業所に設置してある投票箱に投入されたい

柳川中將の愛婿 武雄大尉戰死

【〇〇廿三日發國通】去る八日夜蒙城攻略戰において城內の敵に制壓砲火を加へ勇戰中であつた住田部隊の武雄勝紀大尉（東京市世田ヶ谷出身）は城壁上の機銃座より射出す銃彈を受けたが、これに屈せず指揮を續けるうち更に二彈を受け天皇陛下萬歲を絕叫しつゝ遂に名譽の戰死を遂げた同大尉は杭州灣上陸で勇名を馳せた柳川中將の愛婿である

虛報者は徹底的搜索 嚴重處分する

二十三日午前九時五分頃市內東三條通賓宴樓が出火との急報に接した祝町消防署はスワと出動現場に駈けつけたが賓宴樓はもとより附近に火災らしい形跡もなくまことに靜かな情況に署員も暫し呆然たる態であつたが、調查の結果虛報と判明した、然しこの種虛報について當局は過去しばしばにがい經驗を味つておりまた市民に對しても充分注意を要望したところであつたがまたしても惡ふざけた惡戲者の出現は斷じて許し難いと憤激當局は飽くまで追及その正體を掴まんと搜查を開始した

不合格の身代りに 文字通り軍犬報國
新井氏フオルカー號育成美談
全滿第一位

國都一戶一犬を目標に第一期五ヶ年計劃のもとに一大活動を開始した滿洲軍用犬協會新京支部の業績は最近著しき進境を見せ過般大連で開催された昭和十三年全滿軍犬共進會には十數頭の出陳を見たのみならず從來の强敵安東、哈爾濱を敗つて堂々一等を始め續々入賞の榮をかち得て國都軍犬のため萬丈の氣を吐いた、かくの如く短期間に著しき向上の蔭には支部の絕えざる努力のあることは云ふまでもないが、會員が時局柄軍犬に目覺め獻身的努力の賜であつて幾多のエピソードが秘められてゐる、成犬全滿一等に入賞し植田關東軍司令官賞の大盃を授與されたフオルカー號を出した會員新京日本橋通り七四新井宗光氏は徵兵檢査に眼が不良のため不合格になつたことを痛惜し軍用犬により些かなりとも奉公の誠を致さんと昭和十一年新京支部に入會爾來三年間の獻身的努力漸く報いられ今回第一等入賞の榮冠をかち得るに到つたものであるが同氏は更に滿心せず明年明後年の全滿一等を目標に精進をつづけ優秀獻納犬をつくりあげやうと決心を固めてゐる、因にフオルカー號は一九三六年父フオルカフオンベルパード母アルマの間に生れたシエパードで產地は香川縣である【寫眞は全滿成犬牡一等に入賞したフオルカー號】

國民塗炭の苦惱 戰慄のソ聯內情
樂土に憧れ脫走相踵ぐ

ソ聯政府の巧妙且つ執拗なる欺瞞宣傳に乘り北鐵接收と同時にソ聯へ引揚げたパブロフ・エヌ・エム・ミハイローウイッチ氏は戰慄すべきソ聯の眞相を目の邊りに見、血の恐怖より逃れて王道樂土滿洲國を憧れ脫走を決意、最近滿洲國への脫走に成功し哈爾濱へ辿り着いた同氏は恐怖に怯えながら語る

◇　◇

甘言 自分が馬鹿でしたソ聯政府のペテンに引掛つたに乘せられ未だ見ぬソ聯を夢見て胸おどらせて引揚げたのでしたが、最初の驛アトポールでは既に哈爾濱土產に買つた品物の大部分を沒收せられ、晝食ときたら水の樣なスープが二ルーブル、カツレツが三ルーブル五カペークもするのに驚き、早くも欺かれたことを知りました、イルクーツクに着くや所持品は全部沒收され三十日後ウオガシエヴオに到着しましたが住宅不足で五人家族が住める樣な家などありませんでした、當局に住宅斡旋を依賴すると拒絕され、その當局者は「自分自身でさへ地下室に住んでるぞ」と一蹴されたのです

最初の約束と違ひ不滿な勞働を强制され數ヶ月後には無職となり、金はなし、生活必需品をバザールに賣つて露命をつなぎました、更に知人を訪ねてオデッサに行きましたが三日間に九百ルーブルを取られ愈々滿洲國逃亡を

決意 したのです、ソ聯では百五十ルーブルから二百ルーブル貰つてゐる勞働者が大部分で物價高のため漸く一人分の食費にしか相當しないのです、ソ聯の移民政策は完全な破綻を暴露し全ソ聯に亙つて失敗を演じてゐます、滿洲國へ脫走すると共に王道樂土の治下に生きる喜びを痛切に感じました

畜產會社の馬に鼻疽發生

人間に傳染でも仕樣ものなら絕對療法の道はないと言はれてゐる鼻疽が發生した四道街署管內南關永安街四三滿洲畜產株式會社が去る十六日ハイラルから購入した馬二頭が十八日突如死亡、二十日屆出あつたので首都警察廳衛生科中野獸醫が駈けづけ檢案の結果馬族には最も恐るべき法定傳染病鼻疽と判明したので直ちに市の防疫科に通報同科より係員出張して嚴重消毒の上斃馬は地下に埋めた

青島牛 事變後初輸入

【門司國通】廿二日朝青島から門司入港の原田汽船原田丸で事變以來輸入が杜絕してゐた青島牛百七十九頭が初めて輸入された、そのうち十三頭は門司に陸揚され、殘りは神戶に送られたが、これで近く青島牛が內地の市場に姿を現はすわけである

鄉軍第四分會 廿五日總會

鄉軍新京聯合會第四分會の昭和十三年度總會は二十五日午後四時三十分から西廣場滿鐵俱樂部で開催されるが次第は左の如くである

一、開會の辭、二、國旗敬禮三、國歌齊唱、四、戰歿將兵に對し默禱、五、勅語捧讀、六、會務報告、七、分會長挨拶、八、聯合分會長訓示、九、來賓祝辭、十、會歌合唱、十一、萬歲唱和十二、閉會の辭十三、映畫

カメラファン御用心 時節柄盜難頻々

カメラ行樂シーズンに左の如く寫眞機の盜難被害續發カメラファンに注意を喚起してゐる

（その一）吉野町二丁目カフエー銀パレスの女給岩橋勝子さんは二十日から二十二日午後五時頃までの間に女給部屋に置いた秘藏の寫眞機ローライコード一臺時價三百八十圓を何者かに竊取され中央通署に屆出

（その二）中央銀行々員吉田助滿氏（二五）は西三道街中銀宿舍內に於てコラックス一台時價百二十圓を二十一日午前八時より二十二日午後八時の間に竊取された直ちに四道街署へ屆出

（その三）崇智路四〇六高橋忠八氏（三〇）は十九日より二十二日の間自宅に於てスーパーコンター時價三百八十圓を何者にか盜まれ所轄大經路署へ屆出

以上カメラご難に各署では鋭意犯人嚴探中であるがいづれも犯人は內部の事情を知る意外に近きにあるのではないかと見られてゐる

交響樂と混聲合唱 精選されたプロ
六月十一日第二回發表演奏會

新京音樂協會第二回發表演奏會は六月十一日（土曜）午後一時より西廣場社員俱樂部で同協會交響樂部及混聲合唱部に依り開催されることゝなつた、指揮は大塚淳氏、ピアノ獨奏は和泉初音夫人でプログラムは左の如くである

一、管絃樂序曲（イフゲーニヤ・イン、アウリス）グルック作曲
二、混聲合唱
イ、春の息吹・メンデルスゾーン作曲
ロ、アヴェ・アリヤ　カルカデルト作曲
ハ、結婚を祝ふ歌　ズエーデン作曲
三、ピアノ協奏（イ長調）モーツァルト作曲
四、管絃樂交響樂第六番ト長調（驚愕）ハイドン作曲
五、管絃樂付獨唱及混聲合唱（流浪の民）シューマン作曲

ローソク火事

二十二日午後十一時五分頃市內梅ヶ枝町四丁目十二日滿人夫汪俊亭方から出火急報に祝町消防署が駈けつけ消防に努め平屋一戶を半燒同卅五分に鎭火した、原因は就寢の際ローソクを灯したまゝ睡眠しこれが轉倒して紙張の壁に引火したものと判明した、損害は約五十圓

食堂車の汽水 哈鐵製造所製品に代置

北滿の惡質飲料水に惱む沿線鐵道從業員の健康增進を主眼として設置された哈鐵產業課所管汽水製造所では今回各列車食堂車の清涼汽水全部を旅客サーヴイス改善の建前より同所製品に代置することゝなり、すでにあじあ、はと等の主要列車には入換配置を了し、順次他列車各食堂車に及ぼす筈であるが、これが所要の廿萬本を併せ從來の同所年產卅五萬本を一躍倍額の七十萬本に增產すべく目下新式機械据付、工場擴張その他着々準備を進めてゐる

哈市十二ヶ所に小麥模範圃設置

哈爾濱市農政科ではさきに近郊農村の積極的指導計畫を樹立、着々實施を急ぎつゝあつたがまづ模範農村設立の第一歩手として近郊凡そ十二ヶ所を選定、一ヶ所一晌乃至二晌の所謂小麥模範圃を設置せしめ現下農民の採算上最も有利と目される主要食小麥の積極的增殖奬勵をはかることゝなり一晌當り廿圓見當の奬勵補助金を交付、物質的、技術的兩方面より都市隣接農村の合理的農業經營を指導、農民の福利增進より惹いては行政上の理想的文化村結成への一據點たらしむべくすでに一部實施した

松花江賣炭公司設立

日滿商事では哈爾濱市を除く松花江下流沿岸地方の石炭需給調整を圖るため今回資本金五萬圓の松花江賣炭公司を設立、從來國際運輸をして委託販賣せしめつゝあつた江筋一帶の石炭配給權を回收して直接業務に當ることゝなり、廿日より開業した、因に同販賣會社の本店は佳木斯に置き富錦、三姓の兩地に出張所をその他主要地域には夫々代理店を設置することゝなつてゐる

全羅北道金融組合理事一行來京

全羅北道金融組合理事十名の滿洲視察團は二十二日午後九時五十分着列車で來吉、市內を視察の上二十三日午後一時二十分發列車で新京へ向ふ

ゲペウ將兵が スターリン等の暗殺を企つ

【ワルソー廿一日發國通】モスクワ來電によればゲペウ第三大隊の士官五名及び兵三十四名は去る四月廿九日夜を期してスターリン書記長ならびに國防人民委員ウオロシーロフ元帥の邸宅を襲擊し暗殺の上極東赤軍總司令ブリッヘル元帥または赤軍參謀總長シャポシュニコフを首班とする軍部獨裁政治を確立せんと計畫したが、內務人民委員部サコウキー次長がこれを探知、危くも同日未然に一味を檢擧した、右ゲペウ將兵はスターリン及びその近親者の護衛に當つてゐたものでモスクワ駐屯軍とも連絡あつたといはれる

小島中央局長歸任 母堂危篤の報に接し鄕里鹿兒島縣に歸省中であつた小島中央郵政局長は母堂の病氣小康を得たので二十二日歸任した

阪谷聯銀顧問 中國準備聯合銀行顧問阪谷希一氏は在京各關へ挨拶のため二十三日午後七時二十分着あじあで來京する三、四日滯在の豫定

大村副總裁 滿鐵副總裁大村卓一氏は二十二日午後六時三十分のあじあで京濱線經由牡丹江、圖們方面に向つた

中西理事 古山次長 滿鐵理事中西敏憲氏は要務を終へ二十三日午後九時五十分の列車で歸任の豫定、なほ古山新京支社次長も同車して大連へ出張の豫定

全滿洲籠球部 京大に惜敗

【京都國通】籠球協會京都支部主催の全滿洲對京都帝大籠球戰は廿二日午後三時から京都體育館で擧行、結局五〇對四五で京大勝つ

京大			滿洲
50	26	33	45
	24	12	

光友會競寫會 光友會主催の下に五月廿九日正午より牡丹公園に於てフオト・コンクールを開催するがモデルには銀パレス、ニユー銀座ハリウツド等より多數麗人群が參加することになつてゐる

あす（廿四日）
▲飾窓競技豫想投票締切、午後十時

今晩の主なる放送
▲七・三〇國民歌謠（東京）▲七・四〇講演 英國の極東政策の變遷（東京）永雄策郎 ▲八・〇〇ピアノ獨奏（東京）マキシム・シャピロ ▲八・五五ラヂオ風景「初夏」（東京）加藤欣子外

日本一の正直者

△小林正の脚本により土肥正幹が演出に擔る作品で、お歌といふ楽しい然も獨身であると云ふ唄と踊りのお師匠を中に、軍需の油を藥業とする高瀬富藏、若旦那の多木京三、馬さんの澤井三郎、三太の大崎時一郎の四人組が華しい戀合戰、しかもお師匠が香具師の親分から五十兩の大金をゆすられてゐると聞いては默つてはゐられない、何んとかして助けなければならないといふので大變な珍騷動となる、他に高堂黒天、今成平九郎、進藤英太郎等が助演、お師匠は水上玲子、帝都キネマ二十六日封切

東寶三スター　顔見世映畫

大河内傳次郎、長谷川一夫の初顔合せに山田五十鈴を配する東寶映畫今秋の〃スター顔見世映畫〃はその作品選定に愼重を極めてゐるが、プロデユーサー滝永祐央氏の第一回作品として三村伸太郎脚本執筆の「新編丹下左膳」が内定これは大河内の丹下左膳に長谷川一夫の柳生源三郎、山田五十鈴の櫛巻お藤、原節子の深雪の豪華キャストが豫定されてゐる

次いで大河内の河内山、長谷川の直侍、五十鈴の三千歳で「河内山と直侍」も有力候補に擧げられて居り、その他「毛剃九右衛門」「井伊大老」「伊達騒動」「天一坊」と適當な題材として映畫化の候補に上つてゐる

鐵道省で「躍進日本」製作

鐵道省旅客課では近く「鮮滿支の旅と」稱する北京を中心とした觀光ルート開設宣傳映畫を三卷に纏めて製作する外「一九四〇年の東京」(假題)をオリンピックと萬國博に外客誘致の目的で製作するが、更に國策映畫として「躍進日本」(全六卷)を　一、敬神崇祖　二、神都高千穂　三、都市と文化　四、躍進産業　五青年徒歩旅行　六、勤勞の農村等の内容で製作することになつた

「第九交響樂」と「ボッカチオ」

「望郷」始め名畫十二本のストックを有する東和商事は、今年度が、創立以來十周年に當るので、既報の大作の外、新たにウファ超特作「第九交響樂」「ボッカチオ」の二作をレパートリーに加へ、その陣容の強化を期することになつた

前者は、新人テイトレフ・ジルク監督になる獨逸映畫近來の傑作であり、後者は「デカメロン」作者ボッカチオのロマンスをオペレット化したもので、ウイリ・フリッチ主演、ヘルバート・マイシュ監督の顔合せになるものでこの二篇の提供は洋畫ファンの渇望を癒すに足るものであらう

なほ同省國際觀光局では「日本の手工藝」(一卷)「日本の家庭生活」「東京交響樂」(各二卷)を完成、近く輸出するが「東京交響樂」は内地でも公開することになり、配給東寶文化映畫部

滿映撮影所便り

‖劇映畫部‖

▽矢原禮三郎指導、于夢棼監督の「七巧圖」は完成、大陸六月一日、奉天光陸電影院、雲閣電影院、新京國泰電影院で封切決定、この映畫より滿映作品は北京新民映畫協會の手を通じ華北一體にも上映されることになつてゐる、封切に先立ち、裕振民作詞、大塚淳作曲の「愛之路」が主演者高翩、宋來、孫季星、季燕芬、劉恩甲等によつて唄はれる音樂短篇型式の豫告篇で發表公開される

▽「壯志燭天」の監督王文濤は葉、戴劍秋主演の「萬里尋母」撮影中、娘々祭のロケを殘して後全部假編輯を開始

▽上砂泰藏指導、周曉波監督王置信行撮影の建國前舊軍閥時代の農村と建國後の農村の明暗を描く異色作「大陸長虹」はロケハンを終り廿一日より撮影開始、キャスト次の通り

李慶恩(王福春)劉尊週(王宇培)劉積鴻(杜撰)劉秀娟(陳曉君)劉蘭英(季燕芬)劉陳氏(馬蘭儀)その他オールスターキャスト

▽上野眞嗣原作、脚色、指導の「泥土黄金」は「微笑的大地」と改題、スタッフ、キャスト近日發表

▽高原富士郎原作、脚色スパイ物、題「未完」近日發表の豫定

‖文化映畫部‖

▽「防共アジアの前衛」伊太利使節接伴委員會の依頼により企畫吉田秀雄、撮影押山博治、伊太利使節來朝の實寫及び反共デモ等々を目下編輯中

▽「合成燃料會社の起工式」監督高原富士郎、撮影寶來正三、軍事上重要な合成燃料會社の歷史的な起工式の場面及び前途を暗示した映畫、目下整理中

▽「拓け滿蒙」青少年義勇隊が大連、釜山、羅津より續々と移民地に向つた時の實況を撮影、入所篇に收録されることになつてゐる、續いて、入植後の「建設篇」も企畫中、依頼元滿洲拓殖公司、監督小秋元隆邦、撮影寶來正三

▽目下編輯中の映畫
「戰ふ關東軍」吉田秀雄作品
「日滿一如」小秋元隆邦作品
「嚴冬の移民」吉田秀雄作品
「植樹節」小秋元隆邦作品

▽目下撮影中のもの
「森林滿洲」吉田秀雄作品
「松花江水電ダム建設」吉田秀雄作品

サボテン

少し話は古いが桃園の雛子「お前は未だ尻ッ尾が生えてらんぢやないか」と言はれ驚いた、犬や馬ぢやあるまいし人間に尻ッ尾なぞあるもンですか」とこの若い妓は本氣で答へた▼「ぢや姐さんを見てみろ、立派な尻ッ尾が生えてゐる」「嘘よ、お風呂に一緒に入つた時ちやんと見てゐるんですもの、そんなものなかつたわ、ネエ姐さん」と應援まで求めて懸命に人間有尾説を否定したもの▼姐さんこれを見て苦笑してゐたが、これは姐さんには曾つて人に尻ッ尾を掴まへられた覺えがあつたからであらう、見てゐて御覧ン、雛子も大きくなつたらきつと尻つ尾が生える

雜音

全盛の角道にあやかつた企畫「青春角力日記」は力士さみ川の出世譚を現代劇に扱つた狙ひ、やゝ異色である▼岸井明の巨軀を眞面目に活用して見せたことに先づ好感が寄せられる、藤原釜足の友情椿澄枝の愛情、兄弟子光一の激勵などが絡んで色どりを添へるが、低調な煽情が餘り見らしないのはいゝ▼渡邊邦男の緻密ではないが手馴れた演出で愉しめる映畫として悪い出來榮えではない▼「捷ちたる新婚」と組んで客受けはよく普通作品三本立ながら日曜日の帝都は好調であつた

舊四月廿五日　火曜　丙辰　佛滅　閉　翼宿　五月廿四日

東京・本郷・神誠館

●一白の人　物事遲滯して畫餅に歸し易き日普請勤土凶　辰と辛と戌が吉
●二黒の人　進退の自由失はれて悶けば更に深酷となる　乙と午と壬が吉
●三碧の人　深傷を蒙りて生死の境を彷徨するが如き日　乙と辰と巳が吉
●四緑の人　同情失はれて孤立の寂さを嘗むるが如き日　甲と乙と辰が吉
●五黄の人　平穏無事に満足して妄りに望みを起さぬ事　午と丁と丑が吉
●六白の人　遠航に陸地を見出したるが如し一辛抱せよ　丙と丁と壬が吉
●七赤の人　勇氣百倍して更に突進の功ある日旅行も吉　壬と癸と丑が吉
●八白の人　萎れし花も水を得て活々となる丹精が第一　丙と午と丁が吉
●九紫の人　努力の功は忽ち現はれて一家の喜びを見る　甲と乙と丑が吉

徐州戰の齎す
同地方農村の影響

【徐州廿二日發國通】皇軍の南北よりする挾擊に脆くも陷落した徐州附近における農業中農作物は北支各地における高粱、棉花、落花生、貨等と異り小麥がその大宗をなし、附近住民の生活は小麥價格の騰落に左右せられてゐる實情にあり、徐州市内には若干の製麵工場があり、その原料の大部分はこれを現地に仰いでゐる模樣で、小麥收穫期を控へてその對策は窮民救濟の立場から重大視されてゐるつぎに徐州陷落による隴海線遮斷の影響の一つとしては河北省東北地區並びに滄州方面より産出する鹽の奥地運搬が斷たれたことで奥地住民の生活に重大影響を與へるものとみられる、また滄河方面では徐州附近は銅山縣とも稱せられる如くその東北方八里の地點には銅山があり、從來國民政府の手により經營せられてゐたが、近くその接收が斷行されるものとみられてゐる

對支貿易振興組合
結成に決定

【東京國通】日本優良物產協會ではさきに設置した北京日本商工會館ならびに目下建設準備中の上海日本商工會館の事業達成上今回門野重九郎、中野金次郎、安宅彌吉、青木鎌太郎の四氏を發起人として對支貿易振興組合を結成することに決定、漸次明朗化しつゝある支那大陸に對して特に中小業者の手になる邦品の進出に拍車をかけることになつたが、遲くも來る七月下旬か八月上旬には創立を見る豫定である

哈爾濱麥酒會社
工場新設

哈爾濱麥酒會社では今回北滿沿線の需要激增に應ずるため同社香坊工場隣接地に總工費十數萬圓を投じて既設工場同樣の新工場を增設することゝなり、近く工事に着手するが今秋竣工の豫定である、なほ操業開始の曉は優に年產二十萬箱の能力を發揮することゝなり、從來の供給不足を一掃することゝならう

興中公司解消は
既定の事實
內海常務歸連談

興中公司當面の諸問題につき十河社長の招電により去る四日急遽飛行機にて赴京した同社北京駐在常務取締役內海治一氏は二十一日熱河丸で歸連したが、語る

興中公司の存續說が傳へられたがこれはデマだ、松岡總裁の意中に何等かの形で存續させたい意向はあつたやうだが、實際問題としては不可能だ、開發會社に吸收されることは既定の事實と見てよい、たゞ如何なる形式で入るかゞ問題だが、開發會社も設立委員會總會を開いたのみでこれから特別委員會で具體的に進められることだからまだ與中の問題も決定はしてゐない、併し最も簡單な方法として考へられるのは組織のもつ興中の全株を一應開發會社に肩替りし各子會社の設立まで開發會社は興中公司を通して事業を行ひ、各種子會社が逐次設立されるに從つて興中は漸次解消されて行くこの方法が妥當だと考へられるが、肩替する際興中の現在の事業評價は困難なので資本拂込金借入金、その利息、社員退職慰勞金等を含めたまゝ政治的評價といつたものによるべきと思ふ、兎もあれ七月頃には一切解決がつくだらう

なほ氏は二十三日天津丸で歸任する

五月下旬社線貨物
輸送計畫

五月下旬の社線貨物輸送計畫は下述の荷動狀況より推し主として土建材料に意を注ぎ輸送萬全を期する建前を採用、その他貨物に關しては原則として所要車總承認の方針にて合計五百五十車充當の計畫を樹立してゐる、なほ輸送力は濱洲線において一往復を削減哈爾濱―王家間に臨時一往復を增配するほか各線は前旬通りを踏襲、餘裕發生の場合は臨機手配を講ずる方針を採つてゐる以上輸送計畫樹立の基調となれる前旬來の荷動狀況より對する本旬荷動き豫想左の如し

一、特產 出廻り一巡の後を受け院內在貨は頓に減少したるも歐洲向商談成立の好條件に基く取引界の活況豫想と待望の江筋貨物漸增を見越さるゝの豆粕不振その他を考慮に入れこの種貨物は幾分の好調あるにせよ引續き一般に閑散傾向を辿る見込

一、土建材料 社工事用品の增加ならびに濱綏線發特殊材料用碎石の輸送を加へ激增の見込

左の通り

△特產物 豆粕及び飼料の內地向、高粱の北支向輸出の旺盛と歐洲市況の好轉に市況は好調を續けてゐるので出貨は依然活潑であらうが先高見越しの賣控へも豫想され一日平均持込は前旬と略々同樣の三千一百瓲一方發送においては埠頭、入船驛及び小崗子の特產在貨合計三十八萬七千キロトンでなほ稍收容餘力があるほか輸出は一日七千キロトン內外に達してゐるので一日平均四千キロトンを發送、旬間に約一萬キロトン滯貨を減少する

△石炭 石炭の發送は國線、安奉線、新京附近向は減少したが甘井子向激增し一日平均山元發送は前旬と略々同樣の撫順炭八百車、煙臺炭二十五車、本溪湖炭八十一車、合計九百六車で內地需要旺盛に鑑み以上の送炭を行ふ

△その他 土建材料、鐵原鑛及び製品、奉天發の雜工業製品、營口發の鹽、大連發の纖維製品、季節貨物の增加を豫想される

哈鐵管內五月下
旬貨物輸送計畫

哈鐵管內五月下旬貨物輸送計畫は旬間持込み特產二萬五千キロトン、木材薪類二萬キロトン、石材、碎石類七萬キロトンを主體として、合計十萬五千キロトンと算定、これが發送は前旬繰越在貨二萬五千キロトン一掃を見込み、旬間約十七萬キロトンと豫想してゐるが、これに對する貨車繰

△概要 主要貨物の持込は依然衰へず就中土建材料は驚異的なものがあるので一日平均六萬二千キロトンの持込を豫想されるが發送は貨車繰逼迫のため六萬一千キロトンで結局旬間に約一萬キロトンの滯貨增加も已むを得ざる現狀である

商況欄 三日前場

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	七磅〇志一片
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	一八片四分三
同先限	一八片二分一
紐育銀塊	四二仙四分三
孟買銀塊	四九留比六分九

▲紐育株式

品目	相場
スチール株	四二弗四分三
アナゴンダ株	二五弗八分一

▲市俄古小麥

限月	相場
五月限	七九仙〇分〇
七月限	七六仙二分一
九月限	七七仙四分三

▲紐育棉花

限月	相場
現物	八仙五二
七月限	八仙五九
十月限	八仙六二
十二月限	八仙六三
一月限	八仙六八
三月限	八仙七三
五月限	[illegible]

▲印棉

品目	相場
ブローチ	一三五留比四分一
オームラ	一四二留比八分五
ベンゴール	一二六留比四分一

▲カルカツタ麻袋

限月	相場
當限	二二留比六分三
先限	二〇留比〇〇

▲外國爲替

品目	相場
米英爲替	四弗盎仙二分一
米日爲替	二八弗九〇仙
米支爲替	二三弗〇〇仙
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一片四分一
英佛爲替	一七七法郎五九
印日爲替	一七八留比四分三

▲滿洲中銀爲替

品目	相場
紐育向	二八弗八分七
倫敦向	一志二片〇〇

▲阪神爲替

品目	賣	買
對米	二八弗	八分七 三分元
對英	一志二片	〇〇 六四分一

各地株式市況

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

品目	寄付	大引
五品	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
滿業	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
鐘鐵	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
滿木	[illegible]	—
土新	[illegible]	—

▲大阪綿糸

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
五月限	三七五〇	三七五〇
六月限	[illegible]	三三四〇
七月限	[illegible]	—
八月限	[illegible]	—
九月限	[illegible]	—
十月限	[illegible]	—
十一月限	[illegible]	—

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
五月限	[illegible]	會
六月限	[illegible]	—
七月限	[illegible]	—
八月限	[illegible]	—
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪期米

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	—
先限	[illegible]	—

▲橫濱生糸

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

各地特產市況

限月	寄付	大引
現物	—	—
當限	[illegible]	—
先限	[illegible]	—

▲新京

品目	寄	引	出來高
●大豆 先物	[illegible]	—	—
九月限	—	—	—
十月限	—	—	—

▲大連

品目	寄付	大引
●高粱 五月限	六、[illegible]	六、[illegible]
六月限	六、[illegible]	六、[illegible]
五月限	—	—
六月限	—	—
現物 大豆	—	—
高粱	—	—
小豆	—	—
玉蜀黍	—	—
●大豆 袋入	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
三等豆	—	—
●豆粕 現物	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	—	—
九月限	—	—
十月限	—	—
●豆油 現物	—	—
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	—	—
十月限	—	—

戰時小說 敵前銃後（二十五）

（禁無斷轉載上演）山岡弘 木原芳樹畫

珠數つなぎ（三）

夫人は靜子（假名）といふのだつた。長男が滿男と云つて五歳、乳呑兒が品子といつて二歳。むごたらしい戰禍の犧牲となつた憐れな未亡人と遺兒とである。

『何うかして、子供だけ助ける工夫はないでせうか、貴方さまのお力で、お願ひでございます』

切々たる母親の至情、これが涙なしに聞き捨てられやうか。

『警察官舍へ二三十人の叛亂兵が亂入して來て、良人が雄々しく應戰した時、衆寡敵せず良人が無慘の戰死を遂げました時、何故私も殺されなかつたのでせう、殺して異れなかつたのでせう、あの時殺されてゐた方が、まだましでした。私は今、この二人の子供が何うなるのかと思ふと、不安で、居ても起つても居られません』

母親として無理もない！あゝ可哀相だと思ふのだが、さりとて如何とも仕樣がない。

乳呑兒は母親の乳房を含んだまゝ、この悲しい、斷末魔の喘ぎにも等しい母親の苦惱も知らずに、すや／＼と眠つてゐる。その傍におびえ切つた眼でキヨロ／＼とあたりを見廻しながら、母親の膝に寄り添つてゐる五歳の滿男が、自分の持つてゐるハンカチでそつと母親の頬を傳ふ涙を拭いてやつてゐる。

何んといたましい光景ではないか。

汐見は瞼に溢れる涙をおさへやうもなかつた。

『坊や、お悧巧だなア』

手が自由になるのなら、その頭をなでゝやりたい汐見だつた。そしてそれも出來ぬ自分が齒痒かつた。

『靜子さんと云ひましたネ、何あに大丈夫だ、これだけの日本人、百人もゐる之れ丈けの日本人を、まさか殺しはしまい、斯うしてゐる中にやア日本軍が來るに違ひない、日本軍さへ來りやア、助けられるにきまつてゐるんだから！……』

汐見は自分でもさう思つた。決して靜子に一時の氣休めを言ふ氣ではなかつた。どうかそれが一時の氣休めにならないやうにと祈つてゐた。

と、ドヤ／＼と叛亂部隊が入つて來た。手にギラ／＼する青龍刀をさげた者、銃劍をかついだ者、ピストルを握つた者、それは保安隊と大學生との一團だつた。

『安全な場所へ連れて行つてやるぞ、皆ついて來い！』

さては助かるのだ、と誰もが思つた。

泣いてゐた女達も、顏をあげた。靜子は滿男を促して起ち上つた。それをかばふやうに汐見が付き添つた。

青龍刀やピストルを差つけられるのには、皆がおど／＼した。

しほ／＼として、只運命に引ずられて行く屠所の羊にも似た男女の群が、財政廳に引出されると、北門街のカウリヤン畑の方へと拉致されるのだつた。

汐見は靜子を、自分の妻でもあるかのやうに從へて、滿男の側を歩いてゐたが、すぐその傍に監視に附き添つてゐる保安隊員の腰に下げた水筒が、何うしたはづみにか滿男の頭にゴツンと當つた。

まだ五歳の子供である。頭を何かで叩きつけられたやうに感じて、ワーツとばかり大聲あげて泣き立てた。

『エイ、この餓鬼、何をわめく！』

その保安隊は口ぎたなく怒鳴りつけた。

『おう、坊や、痛くはない、痛くはない、泣くんぢやない』

と汐見があわてゝ滿男を宥めやうとした時、その日本語を何んと聞き違へたのか、保安隊は猛然として汐見に襲ひかゝつた。

『この馬馬耶郎、何んだと！もう一度言つて見ろ！』

と云ふより早く、いきなり滿男の手を執つてしよッ引いた。

大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

定價 本紙一部五錢 一ケ月壹圓五十錢（稅共）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

蘭封城內に突入

開封、鄭州わが砲火に直面

【北京廿三日發國通】蘭封を攻略中の井上、臼田兩部隊は廿二日午後三時蘭封西方十二キロの羅王驛附近まで進擊、廿三日午前八時半には六キロの蘭封口を占領した、敵は目下西方に向け潰走中である▼【濟南廿三日發國通】蘭封を攻擊中の〇〇部隊の一部は廿一日蘭封、四原間を連ねる堅陣陽岡集に突破進出し、廿二日遂に蘭封西方十六キロの地點で蘭封、開封間の鐵路及び道路を完全に遮斷、更に鋒を東方に急轉し東西より蘭封城攻擊を開始した、周章狼狽した蘭封附近の敵は凡そ八百の兵をもつて同日わが背後より小癪にも急襲し來つたが、わが反擊に一溜りもなく擊破された、城內にある中央軍第三十六、第四十六、第八十一師の精鋭は軍砲、戰車をもつて必死の抵抗を試みたが、わが軍は東西より猛銃火を浴びせつゝ逐次城壁に迫り、同夕刻には城內に突入掃蕩中である、かくて蘭封の命脈はもはや絕へ開封、鄭州の西部隴海線の敵軍要據點も愈よわが猛火に直面するに至つた

逃げ歸つた湯恩伯

漢口で處斷さる?

【〇〇廿三日發國通】四川軍約十萬を麾下に從へ徐州戰線一方の旗頭として颯爽と抗日戰線に登場した湯恩伯はわが皇軍今次の巧妙なる進擊にその本城徐州を追はれ、轉々としてわが空軍の爆擊と地上部隊の急追を逃れ退却を續けてゐたが、確かなる筋への情報によれば、湯恩伯はその後わが地上部隊の追擊をたくみに逃れ、徐州陷落の十九日頃すでに漢口に逃げ歸つてゐたといはれ、その後の消息は不明となつたが、敗戰の罪の下に處斷されたものと信じられてゐる

開封一帶に猛爆擊

陸海軍機、連日大活躍

【濟南廿三日發國通】陸の荒鷲〇〇飛行隊の一部は二十二日午前十時銀翼を連ねて開封を空襲、停車場ならびに構內にあつた十數列車ならびに主要線路に爆擊を加へ多大の損害を與へ、また他の數機は開封東南地區にある敵の第八、第九師兵營附近に集合中の敵及び車輛を認め爆擊を敢行、更に午後六時十分にはその五機をもつて蘭封西南黃樓附近の敵密集部隊を爆擊、多大の損害を與へ、敵は小銃をもつて應戰せるもわれに損害なし

【〇〇廿三日發國通】陸軍飛行隊前島、田中、上田の各部隊〇〇機は廿三日黎明と共に基地を出發清河東北方に飛び南下敗走中の敵部隊に軍爆擊を加へ甚大なる損害を與へた

【上海廿三日發國通】艦隊報道部發表＝廿二日海軍航空隊は徐州方面の作戰に協力し蚌埠東北方の村落に據る敵兵及び軍用ジャンク群を各所に爆擊せり、又河溜集及び西方地區における敵集團部隊に對し反復爆擊し何れも敵に多大の損害を與へたり、又海州地區における敵集團に對しても致命的爆擊をなせり、南支方面においては廣九鐵路の横瀝驛その他を爆擊、線路數ケ所を爆破せり

徐州、宿縣の連絡完了

【徐州廿三日發國通】神速果敢なるわが皇軍の徐州全線に對する追擊によりいよ／＼北支臨時中支維新兩政權を連結する大動脈たる津浦線全線の開通は木村鐵道部隊の晝夜兼行の血みどろな努力により着々として進行してゐる、津浦京漢兩線復舊工事に赫々たる功績をなした木村鐵道部隊は徐州陷落の直前より前線部隊と緊密な連絡をとり敵が退却に際して破壞した鐵橋及び線路修理の難工事を急速に開始徐州陷落二日後の廿一日には早くも韓莊、徐州間鐵道運行を手始めに廿三日早朝徐州と津浦線南段の要地宿縣との連絡を完成して目下南方固鎭との線路復舊工事に大童である、これも二、三日中には完全に開通する見込で、北上する鐵道部隊との握手により待望の津浦線開通は既に目睫の間にせまつてゐる

四萬の兵が今は五千

王仲廉軍の打擊

【濟南廿三日發國通】徐州附近にあつた王仲廉第百八十五軍は、わが軍の猛攻擊のため多數の戰死者、逃亡者續出し徐州占領の直前すでに四萬の兵は僅か五千となり、なほ逃亡者續出の有樣で、これによつて見るも徐州戰における支那軍の打擊が如何に甚大なものであるかゞ想像される

長谷川長官等 大宮御所伺候

【東京國通】二十三日正午宮中に參內御陪食の光榮に浴した長谷川前支那方面艦隊司令長官、大川內前陸戰隊司令官杉山前支那方面艦隊參謀長は宮中を退下した後、午後三時大宮御所に伺候、皇太后陛下に謁を賜り剩へ御下賜品を拜受、感激の裡に退下した

杉山陸相參內

【東京國通】杉山陸相は二十三日午後二時五十分宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項に關し奏上の後退下した

九里山の敵遺棄 死體一千餘

【濟南廿三日發國通】徐州北方九里山の陣地によつて頑強に交戰した敵は十三、廿七、三十、卅八、九十三、百十二、百廿二、百卅一、百卅五の九ケ師の混成部隊約六千で敵の遺棄死體は一千を下らず、わが損害は百であつた、また同部隊一部は徐州東方地區において交戰野砲三、彈藥車一輛を鹵獲した

南下部隊朱屯で 百二師を殲滅

【濟南廿三日發國通】わが南下部隊の一部は廿二日湯山東方一キロの王廟並に同地西方二十キロの朱屯、更にその西方七キロの魏樓附近において敵の有力部隊と激戰を交へ特に〇〇部隊は朱屯において敵の第百二師およびその他の大部隊と遭遇戰を演じ、潰滅的打擊を與へた

訪歐使節團の團長

李大臣が有力候補

滿洲國政府では獨伊兩國をはじめ歐米防共諸國に對し防共に關する聯繫及び親睦關係を强化し併せて經濟提携の增進を圖り更に對滿認識を廣く世界に顯揚するため訪歐使節團を組織して速かにヨーロッパ諸國に派遣することを決定し目下大臣級の人物より團長を銓衡中であるが、確聞するところによれば、交通部大臣李紹庚氏が有力候補に擧げられてゐる模樣である

氏は奉天省瀋陽縣出身の純粹の滿洲ッ子、幼少の頃哈爾濱に於て露西亞語を修得して官吏生活に入り、哈爾濱特別市副市長、同市敎育局長、浦鹽總領事を經て北鐵の理事長及び督辦として北鐵讓渡交涉に活躍し其功を認められ交通部大臣に任命されたのであるが、洗錬された氏の外交的手腕は流暢な英、露兩國語と共に有名であり、訪歐使節の團長として最適任者であることは衆人の認めるところである【寫眞は李交通部大臣】

ソ聯側小部隊 不法越境

日滿國境監視兵擊退

【綏芬河國通】廿二日夜綏芬河南方地區の國境を巡邏中の日滿國境監視兵はソ聯小部隊が數百メートル國境線を突破して不法越境しあるを發見、直ちにこれを攻擊し國境線外に擊退した

滿洲國政府抗議

滿洲國政府は廿二日夜綏芬河南方國境に於て惹起されたソ聯兵不法越境による滿ソ兵衝突事件に關し廿三日午後在哈外務局下村特派員をしてソ聯總領事代理グヅネツオフ氏を通じソ聯政府に嚴重抗議を提出しソ聯國境部隊の滿ソ國境における挑戰的行爲の停止を要求した

滿洲國輸出貿易の全面的統制强化

約卅の制限品を追加

滿洲國政府は長期戰下における未曾有の消費增大と五ケ年計畫の積極的遂行に伴ふ所要資材の急需に對處するため國內物資保有高を確保すると共に之が需給の圓滑なる運營を促進し併せて日本における貿易統制の實情に順應する見地より今回對外貿易ならびに國內配給機構の根本的統制を斷行することに方針を決定、目下これが具体策樹立につき鋭意研究を進めてゐるが、先づこれが第一着手として輸出貿易の全面的統制强化を行ふこととなし、從來貿易統制法に基く輸出制限品目が玉蜀黍、蓖麻子の二品目であつたものを今回更に約卅品目に亘つてこれが追加を行ふべく目下關係各當局間において愼重協議を行つてゐる、即ちその追加適要品目として豫定されるものは生活必需品ならびに軍需關係物資を主とするが、その外農業開發並に建設材料も若干包含される模樣で、その主なる品目は大要左の如きものである

高粱、小麥及び小麥粉、木材、麻袋、麻類、豚毛、羊毛、皮革、柞蠶絲、屑棉纖維、モリブデン鑛、アンチモニー鑛、鉛鑛、錫鑛、アルミ鑛ならびにこれ等の非鐵金屬製品、自動車及び內燃機關、外國產品等

チエコ問題やゝ緩和

獨、重大決意未だし

英佛、危機解消に躍起

【パリ廿二日發國通】チエコの危機をめぐる全歐洲の緊張は廿二日夜に至つてやゝ緩和したかの觀がある、ドイツ政府が今後如何なる態度に出るかは依然殘された謎であるが事件發生以來既に二日になつてもドイツは未だ重大決意に至らず、一方廿二日のチエコ市町村會選擧もズデーテン・ドイツ人が一名負傷したほか別に騷擾もなく平靜に終始したことも形勢緩和に與つて力あつた、この間にあつて英國政府は逸早く强硬態度を表明してドイツ政府を牽制すると同時にフランス政府と協力してチエコ政府に極力自重を要望し事態の擴大防止に躍起となつてゐる、一方チエコをめぐる各國の形勢をみるに北方ポーランド政府は國境方面におけるチエコ軍隊の移動で一時は緊張したがチエコ政府の說明で納得したといはれ、目下ワルソー訪問中のルーマニア首相ミロン・クリスター博士とも協議、中立の立場から形勢觀望の有樣である、ルーマニアはチエコがドイツの攻擊を受けた場合それだけで直ちに起たぬかも知れぬが、萬一ハンガリーがドイツ側に味方する場合にはチエコ援護に乘出すことは略々確實とみられてゐる、尤もハンガリーは依然平和政策に專念すると豫想されるからこの方面の情勢は左程切迫してゐない、最後にイタリーの態度だがイタリーは公式にも非公式にも一切沈默を守つてゐる

【ロンドン廿二日發國通】英國政府は二十二日午後五時から首相官邸に緊急閣議を開催しチエンバレン首相、ハリファツクス外相、サイモン藏相以下二十二名の全閣僚出席、チエコ問題ならびに對獨問題に關し重要協議を遂げた、その結果歐洲政局の緊迫緩和の建前から

一、ズデーテン問題の平和的解決に關する從來の方針を確認する、この見地から駐獨ヘンダーソン大使がリツベントロツプ獨外相に對し再三警告を與へた、一方プラーグ駐在ニュートン公使がチエコ政府に對し事態緩和に最善を盡すやう勸告した外交交涉の經緯を承認する

一、從つて今後も英國政府はドイツのチエコに對する武力行動には飽くまで反對するとゝもにチエコ政府に對してはズデーテン・ドイツ黨に對し最大限の民族權を與へるやう勸告する

ことに全閣員の意見一致協議二時間にして散會した、なほ情勢次第では今後も隨時チエンバレン首相から閣議召集を求めるものと見られる

チエコ政府に 英重要勸告

【プラーグ廿二日發國通】チエコ駐劄ニュートン英國公使は本國政府の訓令に基き、二十二日午後チエコ外務省に外相クロフタ博士を訪問し、刻下のチエコ情勢に關し英國政府の重要勸告を傳達した、チエコ政府はニュートン英國公使の辭去後緊急國務會議を開催したが右英國政府の勸告に對し協議したものと見られる

佛外相、ポ國大使と會談

【パリ廿二日發國通】ボンネ外相は廿二日午前駐佛ポーランド大使ブカシウイツチ氏の訪問を受け、チエコをめぐる歐洲の諸問題につき重要協議を遂げた

選擧平穩に終始

進出著しズデーテン黨

【プラーグ廿二日發國通】チエコの運命をトすべき市町村會第一回選擧は廿二日朝から全國二千五百餘の市町村中先づ二百五十ケ所で擧行されたが前日までの殺氣立つた選擧運動にも拘らず、選擧當日は政府當局の峻嚴な取締のため懸念された不祥事件もなく極めて平穩裡に終始した、現在迄判明した廿四都市の選擧結果によれば、ズデーテン・ドイツ黨の進出著しく、既に四百六十名の當選者を出してゐるのに對し、反ナチス主義のドイツ人社會民主黨は一九三一年選擧の議席百十に比し今回は單に四十二を得たに過ぎずチエコ國內のドイツ民族の動向を示唆するものとして注目される、因にチエコの市町村會選擧は五月廿八日、六月五日にも引續いて擧行される筈である

ヘ黨首態度强硬

【プラーグ廿二日發國通】ズデーテン・ドイツ黨は二十二日次の如きコムミュニケを發表强硬態度を明かにした

チエコ國內のドイツ人はチエコ政府が問題の恒久的解決を可能ならしめる如き雰圍氣を作らぬ限り政府と交涉するのは無益なりと考へる、最近この二日間に起つた諸事件は政府が實際にかゝる雰圍氣を作る誠意を有するやを疑はしめるものである、更に政府が軍事行動を決意したことは就中ズデーテン地方の秩序が完全に保たれてゐるに鑑み不法なりと稱せざるを得ない

獨逸大使說明

【ロンドン廿二日發國通】チエコ情勢の發展と共にドイツ政府の態度は注目の焦點となつてゐるが、駐英ドイツ大使フオン・デイルクゼン氏は英國緊急閣議に先立ち廿二日午後英國外務省にハリファックス外相を訪問、ドイツ側の態度につき左の如く說明して諒解を求めたと傳へられる

一、ドイツ政府はチエコスロバキアに對する軍事行動は一切これを差控へてゐる
但しチエブにおけるドイツ人射殺事件は市町村會議員選擧においてチエコ國內の治安が維持されてゐなかつたことを示すものである

一、廿二日ドイツ各紙の論調は前日に比し著しく緩和されて一般輿論の鎭靜を物語つてゐる

一、チエコ軍隊が動員されてゐることはチエコ政府の挑發的態度を示すものであるから英國政府はチエコ政府に對し穩健な態度を執るやう忠告されたい、ドイツ政府に對する警告は筋違だと思ふ

東北、關東、中部地方に地震

【東京國通】廿三日午後四時十九分頃東北、關東、中部各地方にかけて可成り大きな地震があつたが、右につき中央氣象臺は次の如く發表した

廿三日午後四時十九分頃東北地方、關東地方に亘る廣範圍に近頃稀な大きな地震を感じた、强さは福島、茨城、栃木等は强震程度で家屋はげしく動搖、人々は屋外に飛び出す位であつた、震源地は福島縣鹽屋岬沖に當るが、震源附近地方は多大の被害が氣遣はれてゐる各地よりの報告によれば、小名濱、仙臺、福島、會津若松等は强震、宇都宮、前橋、甲府等は弱震、東京、盛岡、酒田、新潟、山形、長野、銚子、三島、函館等は輕震、名古屋、京都、岐阜等は微震

阪谷希一氏 五ケ月振り來京

中國準備聯合銀行顧問阪谷希一氏は關東軍、滿洲國政府その他關係機關への滿鐵理事辭任、聯銀顧問就任の挨拶を兼ねて今後の方針打合せのため廿三日「あじあ」で來京した 滿洲國建國の功勞者として不滅の功績を殘し、滿洲中銀監事、滿鐵理事を經て北支金融諸問題に解決の鍵を握つて聯銀顧問に就任した阪谷さんは聊かの疲れもみせず黑鼠色の「新民服」を著用して元氣よく着京、平島支社長、古山次長、山西鑛發理事長、笠井中銀秘書課長等に迎へられて直ちに理事公館に入つたが驛頭左の如く語る

五ケ月振りの來京だが支社を初め關係機關への滿鐵理事辭任の挨拶が延び／＼となつてゐるのでその爲に來た、幸ひ總裁も滯京中だしいろ／＼と打合せもしたいと思つてゐる、北支の狀況は周知の通りだ、聯銀の業務も順調に進捗してゐる徐州陷落は北支の基礎に一段の確實性を與へ金融方面にも漸次好結果を齎らすものと思ふ

なほ氏は二、三日滯在の上、北京に直行する豫定である

白勢新潟駐在 名譽領事退京

新潟駐在滿洲國名譽領事白勢量平氏は新任挨拶のため來京中であつたが、廿三日午後二時十分新京驛發あじあで大連に向つた、氏は同地二、三日滯在の上朝經鮮由歸任の豫定

皆川敎育司長

赴奉中の皆川敎育司長は廿三日あじあで歸京

建築工場科長

新京首都警察廳建築工場科長技正牧野正巳氏は二十三日挨拶に來社

人事往來

▲八木聞一氏（昭和製鋼所）廿三日來京ヤマトホテル
▲染谷保藏氏（盛京時報社長）同
▲瀬戸保太郎氏（大阪實業家）同
▲中山正三郎氏（同）同
▲武宮豐治氏（滿航）同
▲竹內新平氏（大藏省主稅局）同
▲中出安治郎氏（天滿織物）同國都ホテル
▲荘野忠得氏（同）同
▲西脇親雄氏（熱河鑛山）同
▲片山舜之助氏（同）同

偶語

斷種法の制定を考へたり國民厚生運動に力を入れてゐる厚生省では▼戰時體制下の工場從業員の健康を保つため嬉しいくらうと組織計畫を進めてゐる▼この計畫は甲地の工場從業員が乙地に旅行しやうと思へば▼同地の工場課へ申込むと同課ではその地にある工場のうち適當なものを斡旋するので實費で宿泊出來るわけで▼しかも滯在中はそこの從業員が案內や接待をもするので相互の親睦工場內見學も出來るといふのである▼かうした計畫を役所が音頭をとることは日本は勿論世界どこにもない全く始めてのことであり延ひては日本大家族主義の點から云つても微笑ましいことである▼とかく役所の仕事は掛聲に終る例が尠くないといふ批評をよく聞かされるのである▼如何によき計畫も實行が伴はないでは畫に描いた餅で腹がふくれぬと同樣却つて害こそあれ益なきことだ▼その斷末方策を締めてかゝつて貰ひたい

社説　諸外國支那援助の問題

支那國民政府がその戰局において敗北に敗北を重ねながら、なほ長期抗日を豪語してゐるのは、事態が現在の如くになつてもなほ外國よりの援助に大いに期待されるものありとしてゐるからに違ひない。然らば我々としては、かゝる外國の援助に對して充分に心得置くべきことが多々ある筈である。

先づ今次事變勃發以前より財政金融方面において英國が支那と密接且つ深甚なる關係にあることは周知の事實である。就中かの幣制改革即ち管理通貨制の實施の如きはその著しいものであつて、抑々今回の事變勃發以後各地の戰鬪において支那軍は連戰連敗、つひにその首都南京までが攻略されたにも拘はらず、依然としてその不兌換である紙幣が對外價値を存續し一時は日本の通貨よりも高價値を維持した如きは頗る不可思議であつたのであるが、結局支那の在外正貨によつてこの爲替價値を維持したに違ひなく、しかもその媒介者であり、むしろ主動者であつたのが英國であることは隱れもない事實で、就中猶太系英人等が自己の利害關係に影響することの大なるにより此の如き方策に出でた事も亦爭ふべからざる事實である。

北支に臨時政府が樹立せられ、その政府の下に中國聯合準備銀行が設立せられ、曾つては南京に在つた舊國民政府の中央銀行法幣は英國の磅に連繫して發行せられたのに對し、今回の聯合準備銀行國幣は日本の金圓と連繫して前者舊法幣一元は英の一志二片半であるのを、後者新國幣一元は日本の金一圓といふ關係を公定したもので、單にこの一事を以てしても、舊南京政府通貨制打倒のために臨時政府新銀行の設立を見たのであり、その通貨の發展的流通は結局日本對英國の金融戰とも見得るのである。

その他、兵器彈藥殊に航空機の供給、人の援助、精神的援助等に至つては、結局日本國民の支那に對する眞意を明らかに知らしむる外は無いと言はねばならぬ。日本は支那との提携協力により東亞の安定を確保し以て共榮の實をあげることを念とする。これがためには支那の反省を促し速かに東亞の平和を確立せんとするのである。

利己主義に終始する諸外國の支那援助の如きを、強く排撃し去らねばならぬ。日本の眞意と、これら諸國の企圖するところとの差異は明白である。斯くして抗日支那の對外依頼心理を絶滅せしめねばならぬ。支那の反省を促すことはこの點に多く關係してゐるのである。而して彼れ長期を叫ぶとも、出來得る限り短期にこれを解決し、以て東亞全民族の福祉をもたらすことを期すべきである。

右往左往の支那軍　隨所で捕捉殲滅
―二十二日の戰況―

【北京廿三日發國通】徐州を敗退せる數十萬の支那軍は退路を東南方にとつて逃走の間隙を見出すべく右往左往してゐるところを各所においてわが軍の急追に捕捉され撃破潰滅の憂目に遭ひつゝあるが、廿二日の戰況は左の通りである

一、西方隴海線蘭封附近でわが軍の制壓下に潰滅隊形に置かれた支那軍は、逐次進展するわが軍の進撃にいよ〳〵最後の時期に迫られつゝある、なほ同方面の人心は多年蔣介石の秕政に苦しめられて來たが、黨軍の潰滅弱體ぶりを目のあたりに見て今こそ桎梏を脱するときとばかり各地にわたり反國民黨運動が擡頭、すでに開封南方四十キロの通許においては民團の手による反國民黨政權を樹立した、碭山附近では廿日朱屯（碭山西方五里半）において大砲を有する六百の敵はわが軍のため撃滅された

二、徐州東南方地區のわが軍は各所に敵を捕へ攻撃潰滅中であるが、飛行機の偵察によれば、敵の一部は運河の線附近から南方に退路をとり、また一部は宿縣より東南方に退却中であるが、なほ多數のものは退路を失ひ徒らに右往左往大混亂を呈してゐる、廿二日は徐州南東十二里の賈山集で約一萬の敵はわが軍のため撃破され遺棄死體二千を殘し敗走した、この地區におけるわが軍の鹵獲品は各所に山積してゐる

三、北方より進撃徐州城に入城せるわが○○部隊は廿二日城外一帶の殘敵を徹底的に掃蕩中である

河南省南部の地方軍蹶起す
各地で中央軍と交戰

【濟南廿三日發國通】徐州陷落の影響は河南省南部の地方軍に甚大なる影響を與へ、自發的に黨軍の桎梏を脱し一轉して中央軍に攻撃を開始するもの相ついで起り、敗亡の國民政府を一層窮地に陷れつゝある、即ち河南省開封南方四十キロ尉石においては徐州陷落の報と共に自治第三軍なるものが編成され、その數千名に上り、又通許には三千に上る自治第一軍が編成され蔣介石の中央軍と各所に交戰してゐる、なほこの蔣多年の苛斂誅求と虛構の宣傳に對する憤滿の爆發はます〳〵增大する形勢にあり、蔣は表面平靜を裝ひつゝも内心の驚愕狼狽はその極に達し、これら情報の洩れることを極度に恐れその揉み潰しに大童となつてゐる

聖慮畏し　無敵海軍の武勳談を御聽取

【東京國通】天皇陛下には二十三日正午去る五日歸京直ちに晴れの軍狀奏上をなした長谷川前支那方面艦隊司令長官、大川内前陸戰隊司令官、杉山前支那方面艦隊參謀長の三提督を宮中豐明殿に召され御慰勞の思召により午餐の御陪食を仰付けられた、午餐後更に別殿にて茶菓を賜ひつゝ三提督より無敵海軍の輝かしい武勳談を御聽取、また將兵の勞苦を思召される有難き御下問などありて一同聖慮の程に恐懼感激奉答申上げた、かくて陛下には天機麗はしく午後一時過ぎ入御あらせられた

A・P記者の空からの觀戰記

【上海廿三日發國通】A・P通信社記者ピーターースン氏は日支事變以來始めてわが軍用機に便乘を許され廿二日徐州に飛んだが、空から視た江北戰の有樣を左の如く描寫し第三國人の觀た正確な戰況を報告してゐる

余は日支事變勃發以來始めて日本の軍用機に搭乘を許され、外人記者として空より徐州の一番乘を行ひ日本軍の徐州占領を確認するとゝもに歴史的な隴海線遮斷の跡をも視察する事が出來た、窓外の寒暖計は八十五度の暑さで地上の黄塵とゝもに戰の苦勞が偲ばれる、五百フイートの高度から見れば、市中には日章旗が飜へり攻撃、爆撃の跡が手に取るやうに見えた

また附近に於ては支那軍逃亡に際して取殘された蜿蜒たる貨車群もあり、また所々には機關車の放置されてゐるのが見えた、しかしなほ江北の空から見ると地上には幻の如く戰場のパノラマが蜿蜒東西南北百哩にわたつて繰展げられてゐる、日本の戰車が支那兵を追つてゐる姿が見える、戰車に据付られた機關銃が白煙をあげて火を吹いてゐる、破壞された街、燒けつゝある村、落された橋、彈痕のある畑や建物が蜿蜒と繪き放置された土壤など夢幻盡きざる光景が看取される、双眼鏡をとつて見ると飛行機をみて木蔭に隱れ路傍の溝渠に身を隱す支那人の姿が手にとるやうに見える、また日本兵がトラックから飛降りて敵兵を追撃する姿が黄塵の中に見え隱れする、今や敵陣地ではなく野戰でありその戰の規模の壯大なることを思はせる、しかし野邊には藍衣の農夫が稻田を耕してをり、血戰を忘却してゐるかの如くにも見えた

雜軍の戰意全く喪失

【石家莊廿三日發國通】蔣介石は蘭封の陷落が隴海線の全死命を制し、殘された最後の據點たる開封、鄭州迄直接影響するを憂ひ極めてこれを重視し二十二日早朝これを死守すべきことを電命した、これがため城内の中央軍督戰隊の強制に止むを得ず勇戰してゐるが、密かに逃亡の機會を窺つてゐる有樣で、蘭封の敵は既に内部的に足並揃はずわが軍の完全占領は間近である

曹州城の攻略に　絶妙を極めた殲滅戰術

【内黄廿三日發國通】去る十四日の曹州城攻略戰はわが○○部隊が黄河渡河以來最初の大激戰であり、その妙を極めた潰滅戰鬪は敵兵力がわれに數倍するものであつたゞけに各部隊讃嘆の的となつてゐる、即ちわが部隊主力は○○部隊を先頭に攻撃を開始し正面たる西門に突撃、一部決死隊によつて城壁の一角に突貫し大敵の主力を充分引きつけておいて突然猛砲撃を開始、優勢な火力を利用して決定的な損害を與へる一方沖部隊をひそかに迂回させ、敵退路である南門外に○○挺の機關銃を並べて待機せしめた、西門の敵は砲撃につぐ一齊突撃に抗し得ず、激烈な手榴彈戰の後潮の引くやうに南門から脱出せんとしたが、待ちに待つた沖部隊の機關銃座は一齊に火蓋を切り押し出されるやうに逃げて來る敵に對して正確無比の射撃を浴せ、數十分間に亘つて一千名近くの敵を一掃し正面攻撃の白兵突撃と相俟つて模範的な潰滅戰鬪を完成したのであつた、尚この戰鬪で木立秀夫上等兵（札幌豐平町出身）山本元四上等兵（室蘭出身）幕田清上等兵（北海道）龜山西藏一等兵（秋田縣出身）は敵陣に突入名譽の戰死を遂げた

陳誠、漢口で病氣入院說

【上海廿二日發國通】漢口よりの確かな情報によれば、漢口防備の總帥格たる軍事委員會戰時訓練部主任陳誠は、去る十七日漢口に於て病氣のため入院したといはれ、十九日はあたかも敵にとつては全く豫期しなかつた徐州陷落の日に相當し、寢耳に水のこの敗戰は國府部内にも一大衝動を與へたところであるが、折も折抗日主戰論の急先鋒たる陳誠の病氣說は各方面に多大の反響を呼び起してゐる、もし病氣が眞實であるならば國府今後の動向に對し一大暗影を投ずるものであるが、病氣と稱しての一時的隱遁なりとせばその原因は相當深刻なるものあるはいふまでもなく、すでに彼が中心となつて指導して來つた國共合作に龜裂を生じつゝあることを暗示するものと取沙汰されてゐる

エンジンに被彈　滑空しながら爆撃

【○○廿二日發國通】廿二日午前九時頃陸軍飛行隊井川部隊の汾陽光文大尉（東京世田ケ谷出身）、大洞治曹長（長野縣出身）機は北上部隊の包圍戰に協力、徐州南方の山岳地帶上空において敵密集部隊に對し爆撃を加へつゝ三百米の低空攻撃を敢行中敵の盲彈五發がガソリンタンク及びエンジンの一部を貫通し操縱困難に陷つたが、沈着を以てなる汾陽大尉と冷靜そのものの如き大洞曹長は動ずる色もなくガソリンの放出するも構はず最後の一彈までと地上掃射を續け午前九時四十分彈丸を射ち盡し巧みな低空滑走を以て不自由な機體を操縱しつゝ辛うじて南平鎭郊外に不時着し奇蹟的生還をなした、兩勇士の剛膽沈着振りは○○基地將兵の賞讃の的となつてゐる

杉本良吉等を國境侵犯罪で處刑

【東京國通】例の越境事件の杉本良吉及び岡田嘉子の兩名はゲ・ペ・ウの手によりソ領北樺太の首都アレキサンドロフスクより一旦ハバロフスクに護送取調べを受けてゐたところ、更に兩名は三月中再びアレキサンドロフスクに逆送しかも國境侵犯罪の犯人として同地内務人民委員部機關に於て處刑決定することになつたといふ情報が廿二日確實の筋に齎された、從つて兩名が處刑決定の場合一年位の短期禁錮のときはアレキサンドロフスク又はハバロフスクの監獄に服役するが若し三年以上の長期處刑の場合は大陸奥地に護送され強制勞働に服する模樣といはれてゐる

元の史蹟を訪ねて　20
須佐嘉橘

黑城

一般の土名稱呼となつた「黑城」は蒙古語「カラ・ホト」の譯語で、そこはカラチン中旗地内である。

旗公署の南約百支里許りのところに、八里罕と呼ぶ蒙漢民雜居の町があつて、それより約五十支里許り平泉街道に沿うた西側近くに殘殘の城壁を存してゐる。こゝに掲げた見取圖參照。一周約二千米餘城壘の高さ二丈餘、土を積みあげて厚く廣い、内側は耕地となつて、農家數戸と、申しわけ的に建てた小なる寺があり、見わたすところ、常時建物の施設は多くなかつたやうである。南門外にルリ瓦片が散亂してあり。

之は元末にあたり、遼東金山に據り、擧兵したる納哈出に對抗するため、明太祖の築きたる所謂大寧城である。一に之を新城といふ、遼金元の大寧城と別なるを以てなり。

史に「明初元將納哈出、金山に據る、洪武二十年命宋國公馮勝等、兵を率ゐて、松亭關を出で、大寧、寬河、會州、富峪の四城を築き、兵を留め屯守せしむ、築く所の大寧城は即ち是なり、新城といふは遼金元の故城と別なり、新城備を置く、周十里、東西三里有奇、門五、蒙古名を喀喇城といふ、土人は稱して黑城となす」云々。

金山に擧兵したる納哈出は成吉思汗佐命の功臣木華黎の後裔札剌兒族の族長で大部隊を有して、遼東では優なるものである。また元末においては遼陽行省總督の印綬を帶びて、大寧、義州、懿州等に亙る一帶の大地域は、その支配内であつた。

たとへ元順帝の蒙塵後といへども、新領土の治安秩序は戰捷者にとつて、有利とは決していひ能はぬ情況である。洪武帝はこれを知悉し、創業の功臣亦た知らぬわけはない。順帝の大都敢棄は、石火電光的あまりにあつけなかつた。攻撃軍亦たひやうし拔けの感があつたと想像するまでもない。然しその後における一般の情況は明に大なる苦痛を貽したのであつて、納哈出の打ちあげた烽火は、たしかにその一で、洪武帝の心膽を顫ぶる寒からしめた。

彼の擧兵に愕然たりし洪武帝は優勢なる遠征軍を派遣して、その境上を壓した。之を率ゐた將軍は馮勝であつたと記憶するが、兩者は農安において會見した、納哈出は大に敵意を挾んで此に臨み、馮勝は懷柔の策をめぐらして、互に込み入つた應對至らざるなしで、遂に敵將を懷柔屈曲せしめて戰事は終つた。

遼東にあがつた烽火におどろき、築造した四城寨は、元朝滅亡後に於ける蒙古族が、明に終始反抗したる健鬪振を示す史蹟とはなるが、明のためにはなんの役にもたゝなかつた、むしろ無用の城寨を築きたる笑を貽したまでゞあらう。いつのまにか廢城となつて、塞外に轉徙しつゝある東族の一種、猛吉兒、韓抹兒らが青城（新城）に、兀捏李羅は會州に各々占據した一節と、尙ほ多數の頭目等が、そこゝに蟠居したる事が、兩鎭三關志に載せてある。

明は、元の上都を占領して開平衛となし守兵を充たし、東に向つて、東涼亭、沈河、養峯、黄崖の四驛を新たに置き、大寧城に接續せしめ、西南は恒州、威虜、明安、隰寧の四驛を設けて獨石口に接續せしめ、西に向つては興和城と連絡を固くし、その後更に大寧、廣寧間に驛を擴張し、西から東に向つての兵站線を充實し、以て蒙古族南下の防備を嚴重にしたのである。明は實に彼らの入寇に、上下擧つて防禦線の警戒に全力を致したのである。或は定期に將をして燒荒の兵といふ軍を率ゐしめ、塞を出で、草を燒かしめ以て彼等の南下を阻害すべく苦辛慘憺たるものがあつた、之を燒荒耀兵と稱したのである。

永樂帝は、興和、開平、大寧に亙る三線の防備を固守せば、北虜敢て畏るに足らずと近臣に語りたるが、興和城は阿魯台の攻むるところとなり守將は殺され、遂に之を棄てゝ大寧の守備も撤去、開平衛は孤立無援の陣地なりとの理由で、宣德五年放棄して、守備を最小限度に縮め、洪武以來の防禦線を一切すてゝしまつた。謂はゞ北虜の馬蹄到る所彼らの蹂躪にまかしたのである。

元朝は解消したるも、蒙古民族は滅亡したるにあらずして、たゞ微力統一なき部族となつた迄である。また悉く北方の地に退避したるにあらずして、塞外の各所に蟄伏してゐたそれを見逃すことは出來ない。

明の防禦線撤廢は、彼らに西は河套の地より遙か東北の方面にまで、定着せしむる餘裕ある動機を與へ、そして國家存亡の運命を決する有力なる部證とならしめた。（挿圖は大寧城西南外廓の廢塔）

商況欄　三日後場

新京取引市況

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	一三五、六〇	一三五、〇〇
東新	八二、〇〇	―
大新	四九、五〇	八〇、〇〇
滿業	六四、〇〇	―
同新	一一	―
日産	五七、〇〇	―
五品	―	―
日鐵	二三六、五〇	―
同新	―	―
滿紡	六二、五〇	―
鐘甲	―	―
電魯	―	―
日新	―	―
新郵	―	―

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引	出來高
電業	―	―	
化學	―	―	
五品	一五、九〇	一五、八〇	
東新	一四五、四〇	一四五、六〇	同
滿業	八二、四〇	八二、六〇	同
同紡	二四六、五〇	二四六、〇〇	
鐘鐵	五八、六〇		同
同新	一三、一〇		
土木	一六、九〇		同
豆新	三八、五〇		同
同新			

品目	寄付	大引	出來高
大豆	―		―
高粱	―		―
小豆	―		―
米高梁	―		―
玉蜀黍	―		―
●大豆 五月限	六、二四	六、二〇	一三〇車
六月限	六、三三、五	六、二五	三五車
●高粱 五月限	―		―
六月限	―		―

手形交換高（三日）

全一枚　六六三、六〇三、〇〇

鮮魚小賣相場（五月廿三日）

品名	最高	最低
活鯛	七五	六〇
氷鯛	五五	五〇
中小鯛	八〇	六〇
チコ鯛	：	：
運子鯛	四〇	三〇
チヌ鯛	三〇	二四
アマ鯛	二八	一五
イセエビ	一五〇	一二〇
車エビ	：	：
白サエビ	四五	四二
小アジ	三五	：
マグロ	：	：
ブリ	：	：
ヤズ	三五	三〇
ヒラス	四〇	三六
マナカツヲ	七〇	三〇
サワラ	四〇	三〇
サゴシ	三六	二五
スズキ	二四	：
セイゴ	三〇	：
ニベ	：	：
アジ	二七	：
サバ	二四	：
赤ムツ	一七	：
アコウ	二八	：
メバル	六〇	四五
アブラメ	二二	：
ボラ	二一	：
スクチ	：	：
タコ	三〇	二四
飯蛸	：	：
紋甲イカ	四〇	三四
甲イカ	五〇	三六
水イカ	三五	三三
ヒラメ	一一	一六
カレイ	：	：
干カレイ	一三	六
グチ	：	：
イワシ	：	：
ホーボー	一六	：
カナガシラ	一〇	：
コノシロ	二七	二一
コチ	：	：
オコゼ	：	：
ハゲ	：	：
キス	：	：
ハゼ	四五	二一
サヨリ	：	：
アナゴ	三三	二四
タイラ	二七	一五
赤エイ	：	：
白魚	：	：
ウナギ	九五	五六
鮑	：	：
カキ	：	：
貝柱	：	：
帆立貝	：	：
赤貝	二五	一五
蜆	一〇	六
オパ	三五	三四
黒生子	：	：
カニ	二〇	一四
カマボコ	一三	一二
チクワ	四五五	四一〇
（切り身相場）梶木	：	：
スズキ	六〇	四〇
ヒラス	七五	[illegible]
サワラ	六五	四〇
ニベ	五〇	五三
ブリ	：	：
マス	七〇	六〇
ヒラメ	五〇	四〇

北支蒙疆を行く

世界的に誇り得る 秘境熱河の價値

〔26〕

特派員 宇田淺次記

以上述記せる如く通古承濱兩線は政治經濟の重要性を帶べること云ふまでもないがそれよりも兩線の開通により今まで世界の學者乃至旅行者等の特殊な人々以外に餘り知れてゐなかつた東洋文化の黃金時代の北京、熱河の建築美術を通し所謂藝術的に滿洲國北支新政權を全世界に遺憾なく紹介宣傳し得る效果は絕大なりと云へるであらう。北京の藝術文化はともかく世界に誇るべき熱河の建築文化が對外的には勿論日本乃至在滿人間にも餘りに知られてゐないといふ事は觀光機關の活躍の足らないところもあるがそれよりも大なる原因は交通機關の不備であつたであらう。錦承線既に開通し今また承古、通古兩線の開通をみ茲に既往の障碍は完全に除去されたのである。われ〳〵は寢台車のクッションに心地よき眠りをむさぼりながら北京熱河の藝術文化を滿喫することが出來るのである、エヂプトがピラミッド、スヒンクスにより、瑞西がアルプスにより世界の觀光者を吸引するが如く滿洲は熱河の乾隆文化をもつて世界の觀光者を吸引することを忘れてはならぬ。熱河の乾隆文化とは何を指すか。避暑山莊と喇嘛廟である。

避暑山莊（熱河離宮）

康熙帝は初めて塞外に巡狩して熱河に駐蹕されたのは康熙十六年（一六七七年）であつた。その後幾度かの巡幸に熱河の溫泉に意を止められ、この地に行在所を設け同四十二年宮殿を肇建し六ケ年を經て巧みに大自然を取り入れ閣を築き石を疊んで垣を繞らし上に雉堞を加へ凡て紫禁城の制に造營して略々山莊の體裁を整へ行宮を避暑山莊と命名された。而して每年一回は此所に幸し八月吉日木蘭圍場に卷狩するを例とされ帝の駐蹕の時は北京に參覲し得ない蒙古王公や諸侯がこゝに朝覲したもので名こそ避暑山莊であるが實は北京の陪都といふべき存在であつた。康熙帝崩御され雍正帝立たれるや曾て潛邸に在つて班禪額爾德尼を師とし深く喇嘛の旨を喜び殺生を好まず故に治世十三年の間圍場に幸なく全く山莊を訪はず行宮も暫く寂寞であつたが次の乾隆帝は熱河の獅子園にて誕生されし親しみと父帝よりの熱河行幸と圍場行營の復活の遺詔によつて乾隆六年（一七四一年）最初の行幸以後之を行はれてより康熙帝時代の繁盛を再現し政治機關も從前の總官を副都統に改め兵備道を通じ府州縣を設ける等殆んど塞內外の區別なきまでに整つたが帝は晚年に至つて政治に倦み熱河行幸も唯道樂にすぎず卷阿勝境のみに閉籠つてゐる。然し山莊は萬事派手な乾隆帝によつて益す輪奐の美を成し山莊の內外規模大いに整ふた。殊に面目を改めたのは寺廟の建築である、もと康熙帝は山莊內に一つの寺廟も造營せず唯莊外に人民の寄進にて開仁寺を建て之を題額したると康熙帝六旬の賀に蒙古王公が寄進した溥仁、溥善の二寺を建てたのみであつたが乾隆帝に至つては喜び事に、蒙藏の名僧の入朝に、新降部落の記念にと事ある每に建て並べまづ乾隆十六年山莊內に永佑寺と九重の塔を造つたのを始に寺觀九座を更に郊外の獅子溝一帶に十一の喇嘛を建てたのであつた。この時代は清朝の領土が最も擴大された時で入貢各藩に向つての示威であり懷柔であり政治的の意味で積極的に建造を進めたのであつた。

かくて乾隆帝は八十五歲の高齡にて嘉慶帝に讓位せられた嘉慶帝の頃山莊の施設には何の更新もなく單に前代よりの習慣を形式的に續けられてゐたのみであつた、それは康熙の建設乾隆の大成時代と異り政治的に強いて巡幸するまでの要もなかつたのであらうが一は太平に慣れ中國の文華に眩惑し勁勞敢へて不自由な塞外に赴くよりも宮中に暖衣飽食するを冀つた故であらう。その後道光年間たゞ一間巡典を催したのみで治世三十年間一回の巡幸をも見なかつた。咸豐十年（一八六〇年）英佛聯合軍が北京を占領せるとき皇帝は熱河に蒙塵し翌年此地に崩御して以來同治、光緒、宣統の三代五十年間は熱河への行幸なく全く顧みられなかつた、美麗な殿閣は雨露に損傷したのも廣大なる寺廟の荒廢したのも貯存寶物が大分逸散したのも多くはこの時代放置された結果に他ならぬ、かくする內に清朝は亡びて民國となり荒廢の度は更に深められて行つたのである

▲山莊三十六景（康熙五十年間の勅選された卅六景）

煙波致爽、芝逕雲堤、無暑清涼、延薰山館、水芳巖秀、萬壑松風、松鶴清越、雲山勝地、四面雲山、北枕雙峯、西嶺晨霞、錘峯落照、南山積雪、梨花伴月、曲水荷香、風泉清聽、濠濮間想、天宇咸暢、暖溜暄波、泉源石壁、靑楓綠嶼、鶯囀喬木、香遠益清、金蓮映日、遠近泉聲、雲帆月舫、芳渚臨流、雲容水態、澄泉繞石、澄波疊翠

なほ乾隆十九年康熙帝の三十六年に加ふるに題三十六景を作り一年每に詩を賦して大に太平の雅藻を發揮せられたものである

麗正門、勤政殿、松鶴齋、如意湖、靑雀舫、綺望樓、馴鹿坡、水心榭、頤志堂、暢遠台、靜好堂、冷香亭、採菱渡、觀蓮所、清暉亭、般若相、滄浪嶼、一片雲、蘋香沜、萬樹園、試馬埭、嘉樹軒、樂成閣、宿雲簷、澄觀齋、翠雲巖、罨畫窗、凌太虛、千尺雪、寧靜齋、玉琴軒、臨芳墅、知魚磯、涌翠巖、素尚齋、永恬居、右の外「獅子園、澹泊敬誠殿、清舒山館、卷阿勝地」の勝景を選んで天下無二の大苑囿の結構は成つたのである【寫眞は離宮內苑の水門】

部隊の譽の蔭に

「日本人こゝにあり」の伴侶 宮崎少尉壯烈な最期

【內黃廿三日發國通】路安附近の大敵を潰滅し赫々の武勳を樹てた中村快速部隊は黃河渡河後隴海線背後にあつた〇〇部隊本部に向ふ途中、曹州城東北約三十キロの地點大黃集で新編第三十五師の大敵に遭遇、寡兵よくこれを擊破し第一團長石傑三以下死體六百を遺棄潰走せしめ各部隊稱讚の的となつてゐるが、この華々しい勇名のかげに同部隊宮崎謙次少尉の悲壯を極めた最期があり中村部隊長以下の熱淚をしぼつてゐる

十八日午前六時中村快速部隊は曹州城を出發大黃集附近に差しかゝつた際大部隊を發見、中村隊長は速刻戰鬪開始の準備を整へ前進部隊として〇〇兵を選んで宮崎少尉に指揮を命じた、宮崎少尉はトラック一臺に部下を乘せ敵の正面から突込んで猛烈なる肉彈戰を演じ敵の注意を一身に集めてゐる內に本隊は金岡部隊の掩護砲擊のもとに交戰九時間のち敵を擊退した、激戰を終つた後宮崎少尉以下の〇〇名が歸つて來ないのに心配した中村隊長は野中曹長、橫山上等兵を捜索に向け出した、二人は大黃集に向つて行くと同部隊正面約二千米のところに一間四方位の煉瓦造りの墓場があつてその中に數名の負傷兵を圍ひながら左腹部に貫通銃創を受け悲壯な拳銃自害を遂げてゐた宮崎少尉の姿を發見淚と共に負傷兵諸共收容したのであつた

宮崎少尉は大阪市天王寺區の出身百萬長者の御曹子で宮崎高農在學當時北滿に研究資料蒐集に出掛け「日本人こゝにあり」で有名な村上少尉と共に遭難地點を脫出した物語りの主人公、某會社の重役に決定してゐたにも拘らず兩親には無斷で特別現役志願をした覇氣に滿ちた靑年將校だつた

各方面を網羅 蒙疆調査聯合會成立

科學的調査研究を期す

【張家口二十三日發國通】躍進途上の蒙疆を科學的に調査研究するため、今回蒙疆の諸機關を打つて一丸とする一大調査機關として十九日張家口に蒙疆調査聯合會が組織された、今後の蒙疆に關する權威ある調査資料は悉くこの機關で充分な精査を行つた上發表される筈で、舊政權時代の不正確な資料に代つて最新科學の規準から割出された正確な調査が得られるものと期待される、なほ參加團體は次の通りである

軍調査班、蒙疆聯合委員會、察南、晉北、蒙古聯盟の各自治政府、總領事館、蒙疆銀行、滿鐵鐵道事務所、國際運輸、羊毛同業會、興中公司、善鄰協會

鮮內醫療機關 擴充要望

【京城支局】半島に於ける保健衞生思想の普及と醫療施設の完備によつて鮮內四十ケ所の各道立醫院利用者は逐年增加の傾向を辿り之れが增設擴充を要望されてゐるが、今十三年度は時局關係で建築材料が拂底し僅かに江原道長箭一ケ所だけ新設し他は何れも繰延べとなつて居り而して總督府調査による昨年四月一日から本年三月末迄の各道立醫院取扱患者總數は百九十二萬七千百六人この延人員三百十八萬千四百九十三人に達しその內入院患者は五十一萬五千五百三十一人外來患者は百四十一萬二千四十五人これらの延人員二百五十六萬五千九百六十二人となり醫療機關の充實による衞生保健思想の向上普及を誇る反面病弱者の增加せることは寒心に堪へないとされてゐる

卽賣見本市 開催に付て

松澤外務部長談

今回滿鮮間相互の取引の增進を促し貿易の振興を圖る爲總督府主催の下に各道の參加を得て五月二十一日より六月十七日の間奉天、新京、吉林、哈爾濱、齊々哈爾、佳木斯及び牡丹江に於て朝鮮物產宣傳卽賣會及見本市を開催する事に相成りましたが此施設に關し滿洲國及日本大使館始め總領事館、商工公會其の他大方關係各位の御後援を忝うしました事は洵に感謝に堪えない次第で厚く御禮申上げます、御承知の如く我が朝鮮は既に

過去の朝鮮ではないのでありまして同仁の御聖旨を奉體致し施政方針亦良く浸潤徹底すると共に今次事變を通じ半島同胞の皇國臣民たる自覺は益々高揚せられこれは幾多の具體的事實となつて現れつゝあり今又陸軍特別志願兵制度の實施並に教育令大改正に依り愈々內鮮一體の事實が顯現せられて全半島は其の面目を一新しつゝあるのであります、又產業に於ては固有の農漁業の發達は勿論半島の包藏豐富なる資源と有利なる企業條件とが一般に認められました結果急激に多種多彩なる工、鑛業の勃興の機運を迎へ躍進目覺しきものあり所謂農工併進時代を釀成してゐるのであります、今や我が國非常時局に際し貿易の振興を圖るは最も肝要喫緊の際我が朝鮮貿易は昨十二年に於きましては、輸移出六億八千五百餘萬圓、輸移入八億六千三百餘萬圓、計十五億四千九百餘萬圓に上り前年に比し一億九千三百餘萬圓を增加し產業の異常なる進展に伴ひ貿易の振興亦驚異的なるもので洵に欣幸に堪へない次第でありますが而も從來は主として對內地との取引でありまして今日各種產業の發達を見つゝある際廣く目を世界に開き世界市場に一段の飛躍を期せねばならないと存じます、然し朝鮮は從來滿洲國の如く世界的商品が無かつたので世界的經濟交渉に欠げてゐるので今後販路を求め商圈を擴張するには一段の努力を要する次第でありますが斯る狀況に我が朝鮮は在るのでありますが滿洲國は朝鮮と隣接し相携へて滿鮮一如の理想の下に今後一段の親善を希望して已まない次第でありまして各種施設は着々進捗して

國境は殆んど觀念的存在の現狀になつて來たのでありますが經濟方面に於て相互交易の一段の發展を期するは此の一如の具體化であると存するのであります、昭和十三年に於ける對滿貿易額は一千三百餘萬圓でありまして前年に比し千八百餘萬圓を增加してゐますが輸出は綿織物の七百三十萬圓を始め製材、砂糖、人絹織物、原木、護謨靴、鹽鮮乾魚等主なるもので、輸入は粟の千三百四十萬圓を第一位とし大豆、柞蠶生糸、石炭、豆粕、原木、小豆、柞蠶絲屑、製材、黍等主なるものでありまして今後一層取引の增進に官民各位の御協力を願ひ度い次第であります殊に北支中支は今や明朗支那の建設に努められつゝある際特に日滿支經濟ブロック完成の先驅として貢獻致し度と存じます、之が爲今回見本市を開催致し取引業者各位と懇談の爲朝鮮各道より出品者が參ること、相成つてゐますから商品に付詳細御聽取の上研究を要する點、改善すべき事項等に關しては忌憚なく御申付の上今後充分御提携を希望致します、尙ほ鮮物產を廣く紹介宣傳し一般に其の性能、特質等を認識して戴き御愛用を願ふ爲宣傳卽賣會を開催し又最近の朝鮮を御紹介し交遊を願ふ爲產業文化展覽會及活動寫眞會を併施致しますから躍進朝鮮を充分御了解願ひます。今回の

催しに付きましては朝鮮よりも各道又實業家等多數參りまして貴地方の產業其の他に付視察致し可成多方面の各位と將來の御交誼を願ひ官民一致鮮滿一如の實を擧げ貿易の振展を期し度いと存じますから宜しく御願する次第であります

勞働者斡旋に 總督府積極的活動へ

【京城支局】二億二千餘圓の鮮內官公私營各種土木建築工事は愈よ全面的に着手され局私鐵道建設工事が最も多くの勞働者を要求してゐるが最近農繁期に入りて漸く勞働者の拂底を告げ工程の進捗に支障を來しつゝあり之が國防國策上の緊急工事たる中央線建設工事の如きは大影響を及ぼし總督府社會課では土建協會と協力して勞働者の補給斡旋に努めてゐるが京畿、江原、忠北、忠南の四道に跨る中央線の中京畿道內の工事場では京城に勞働力を吸收される關係で勞働力の大不足を告げてゐるので今後之れが勞働力の補給に積極的に策を講じ需給の圓滑を期すべく總督府を中心に活躍を開始してゐる

落花生の規格檢査

滿洲でも實施

每年大連港より輸出してゐた落花生は十萬噸餘でそのうち半分は滿洲國から流入して來たものであつたが、昨年十二月二十九日滿洲國輸出稅が撤廢されたので今年度よりは滿洲國より直接輸出される見込であるが、滿洲國には落花生の規格檢査無きため無檢査で輸出された場合從來得てゐた關東州落花生の聲價を落す惧れがあるので、州廳農林課では滿洲國に對し檢査機關設置方交渉中のところこの申入れが受け容れられ關東州と同一規格により檢査することゝなり近く檢査機關が設置されることゝなつた

電信電話

本年度擴充方針

【京城支局】朝鮮に於ける電信電話の擴張及改良事業は昭和十三年度に於て實行の第二年に入つたのであるが支那事變勃發以來軍事國防に關する緊急通信其の他の重要通信激增したのみならず鮮內に於ける產業の開發貿易の振興運輸交通の進展等に隨伴して電信電話施設は全面的に之が整備の急を告ぐるもの尠からざる情勢に在るも成立豫算の範圍に於ては此等全般に亙る施設を擴充すること到底困難にして殊に諸物價の昂騰、線條機械類の値上り等に因り施工上の困難が伴ふので本年度に於ては此等の情勢に對應して緊急避くべからざる施設の實施に止め且少額の經費を以て最大の效果を收むべき方面の施設に力を注ぐことゝし近距離通信の速達化、通信輻輳區間の救濟、季節的通信激增對策其の他市外通話區域の擴張鮮滿國境地方に於ける都市通話回線增設、電話交換方式變更、電話加入者の新增設等が行はれるが電信電話回線の新增設は左の通りである

電信回線の新增設 鮮內四三區間、內鮮間二區間、鮮滿間六區間

電話回線の新增設 鮮內四二區間、內鮮間五區間、鮮滿間六區間

電信及電話機關の新設一四件、其の他略す

讀者の領分

投稿歡迎 中傷不可

武器なき討匪

三江省の討匪工作は關係各機關の努力で余程進捗したと傳へられてゐる、數千年の傳統と歷史を有する最も惡性な綠林の王者をすぐつて出來上つてゐる大匪團の息の根を止めようといふのだから仲々容易な業でないことは想像出來る▲討匪成果に反した逆襲があつてもそれを以て討匪工作を云々することは當らない▲この北滿の討匪工作に就いて考へられるのは協和會の活動方針である最近の協和會は余りに對外的の諸行事の音頭取りに終つてゐないか▲滿洲國の國民外交にお先棒を擔ぐのが惡いといふのでないが全滿を通してこの行事を知り行事に關係する人々は或る一部に限定されて協和會運動と大部分民衆との間に深い溝が掘られつゝあるのではあるまいか▲國內治安肅正工作の實施に當つて協和會は宣撫歸順工作に大きな役割を持つてゐるのではないか、國政の滲透こそ武器なき討匪工作である、協和會よ、余りに上ッ調子になるなかれ（一市民）

マラソン練習の許可が要るか

拜啓貴社益々御繁昌を御祈り申します、就いては貴社發行朝刊に讀者の領分を讀んで乘氣になつて御問ひします、マラソンの練習を每日朝夕したいのですが體育協會か警察の許可がなくとも出來るでしようか紙上で御知らせ下さい

答 貴君一人で練習されるのは何處へも屆ける必要はありません、若し多人數團體で練習する場合は通路その他を所轄警察所に屆出で諒解を求めて置いた方がよろしい

新京陳列窓裝飾競技會 第　部 豫想投票用紙

一人一票に限る

一等	二等		三等			住所	氏名
一席	一席	二席	一席	二席	三席		

用紙外の投票無效

新京陳列窓裝飾競技會 第　部 豫想投票用紙

一人一票に限る

一等	二等		三等			住所	氏名
一席	一席	二席	一席	二席	三席		

用紙外の投票無效

備考 イ日人商店を第一部とし滿人商店を第二部とす ロ投票者に於て部別を明記せざるものは無效とす ハ締切日 五月二十四日午後十時

明暗

出生

△中央通二十四江原季弘氏三女靜子さん、四女正子さん（四月八日）

△吉野町二丁目一番地丸岡德太郞氏長女惠美子さん（四月二十八日）

△花園町二丁目八番地二十二大神宮代志氏次男純一君（五月三日）

△水仙町二丁目一番地遠藤政一氏長女靜子さん（三月二十日）

△常盤町三丁目十一號ノ十九井上惇氏長男協君（五月十四日）

△北安路南胡同六一三行內春雄氏長男純一郞君（五月五日）

死亡

▽原籍靜岡縣、百瀨街五十六佐野隆將氏（昭和十三年三月二十日生）五月七日

▽原籍和歌山縣、倉石部隊渡邊隊中本富次郞氏（大正二年六月四日生）五月四日

家庭

三伏の暑熱近し……準備はよいか?
扇風機・冷藏庫・のお手入れ

追々暖かさが増すにつれて冷藏庫、扇風器、簾等のお支度が必要になつて來ましたが先づ

×……冷藏庫……× は外側の木部の剝げた所は紙ヤスリで輕く擦つた後、ラックニスを刷毛塗りするか、綿のタンポで擦り込み、又扉の周りのフェルトが押されて窪んで居るのをそのまゝにしておくと、隙間から溫い外氣が入つて中の氷を溶かしますから、家具敷物店等で厚いフェルトの裁ち落しを求めて來てキチンと貼りなほしておくことが大切です、其の他、内部は何となく特有の臭氣が殘つて居ますから、開け放して一日ぐらゐ日光に當て、熱湯で絞つた布か又アルコールで消毒を兼ねて拭くとよろしい、尚どうかすると排水管に氷のオガ屑が詰つて居ることがありますからよく掃除して置きませう、次に

×……扇風器……× は金網をはづして、キハツ油で油ゴミを去つてから、薄く油を引きますが、金網を涼しさうな白、水色等に塗り換へたい時は、エナメルを塗ります、そして羽根後ろのモーター、又その後ろの扇風器を左右に廻轉させる部分等は皆油布で汚れを除き羽根の下の油壺にはグリス油(油店にあり)をよく詰めます、又台に着いてゐる抵抗器がゆるんで居るやうなら引つくりかへして底蓋をはづし、中を木ネヂで締め直し、油を少ししませて置き、コードは接續箇所が切斷されてゐないかどうかをよく調べて、若し悪いやうなら電氣店で直して貰ふことです、最後に

×……簾……× ですが、座敷用のもので竹の皮で作つたものは普通品ですと一、二年で赤茶けてしまひ、縁も汚くなつて居ますから、一日陰干にして刷毛で塵拂ひをし、縁を家具敷物店で取り替へさせた方がよいのですが簾の焦げた色との對照を考へてなるべく澁い鶯、更紗等にする方が無難です、又葭で編んだものには、とかく黴が出がちですが放つておくとそこから折れて來るので、陰干してからよく注意して刷毛で落しその他虫の着いた所は、その部分だけ竹を差し換へて貰ひます、この外の日除用簾の汚れは輕く水洗ひするか薄い石鹸水で處理して差支へありませんが、金具を錆びさせないやう、よく水氣を去つておきます。

爽涼!夏を樂しむ 金魚の飼ひ方

見るからに涼感を誘ふ色とりどりの金魚の美しさ、これの飼ひ方は別に難しくないが、よくその性能を心得ておかないと一寸した知識の不足で次々と死なせてしまふことがある

▽容器△ は何でもよいがガラスならば夜は暗い場所におくか被ひをしないと光線に疲れて元氣がなくなり易い、白い陶器製は外から見えない不便があるが清潔にし易くて金魚の色澤がよく映え、他に支那鉢や木槽もよい。瀬戸のはげた金盥や金氣のものは禁物です、濁りや糞を目だたなくするためには鉢の底に小石を敷くとよい

▽水替△ へはなるべく綺麗な河水の方が酸素と有機分があつてよいが、濁つた水、雨水、金氣臭い水、下水等はいけない、小さい容器に飼ふ時は酸素が缺乏し易いので毎日午後四時頃一回水を替へる必要がある冷たい井戸水はいけないので一日前に汲んでおいて用ひること、金魚が鼻を上にあげて口をパクパクするのは酸素の缺乏の故です、然し一日に二回も三回も替へるのは却つてよくない

▽食物は△ 動物性のものと植物性のものを交互に時々與へること、水だけで放つておくと痩せて元氣がなくなります動物性の食物は金魚にとつて何よりの御馳走であるボーフラ、ミジンコ、魚肉、蠶の蛹、卵等で、タニシを砕いたのもよい、魚肉は鹽氣と脂肪の少いものでないといけない乾燥させて保存したのを與へてもよい、植物性のものは砕き麥、金魚麩、フスマ等で、生の儘でなく熱を通して軟かくし、少量づゝ與へる餌は朝晝二回與へ、午後三時には殘つて浮いた餌を全部除いてしまふこと

▽病氣△ 一番罹り易い病氣は體に白い斑の出來る粗腐病、鰓や口の腐る鰓腐病、尾や鰭が爛する爛病、身體が白つぽく粘膜がはるネマリ病等で、出目金には眼を悪くすることが多い、病魚の見分け方は、元氣のないもの一匹だけ離れて水底にゐたり浮んでゐたりする、物音に驚かない、糞が長くつながらずにきれぎれのもの、白い糞をするもの等はいづれも何らか病氣をもつてゐるのです、病魚は見付け次第傳染しないやうに他の器へ隔離して水を取りかへ、病魚の身を薄い食鹽水で洗つてやるとよい、又シラミがたかつた金魚は鉢へこすりつけるやうに泳ぐから、發見したら小さい茶碗に入れてシラミを取つてやり、煙草を水でもんで出た汁を薄めて、布か脱脂綿にひたして目に入らぬやう拭いてやり、あとを水で洗へばよい

▽池飼ひ△ をするにはなるべく淺い水勢の弱い池がよく、夏は葭簀で池の半分位覆ひしをてやること以上に注意すれば一匹も死なすことなく一夏樂しむことが出來ます。

國家總動員に沿ふ
馬糧献納奉仕ルーサンの栽培(三)
—大陸科學院—

乾草生産の方法

一、刈取期

刈取の最も適當なる時期は草地に於ける主成草種の開花時期直前より結實迄である、即ち滿洲に於ては七月下旬より八月上旬迄を適期とする、乾草の刈取早きに過ぎれば養液莖葉にあり其の成熟不完全の爲めに乾燥の際、莖葉捲縮落謝し、量を減じ且つ貯藏困難である遲きに失すれば莖葉の

○……養分……○ が種實に吸收され、物に粗剛となり滋養價及芳香を減ずる加之刈取の遲るゝに從ひ種實成熟するに依り製造の際脱落し去るべく假令脱落せざるも草實は極めて細粒なるを以て咀嚼を通し、不消化の儘排出せらるゝに依り結局種實に吸收せられたる養分は之を損失するに至る、昨年の經驗に徴すれば一般に刈取時期遲れ硬質のもの多しと專門家は評して居る

二、刈取法

(イ)刈取の位置(刈取點)「高刈、中刈、下刈」の中下刈を普通とする但し幹下部の木質化せるものゝ刈取らざる樣注意を要する

(ロ)舊年の刈草を混ぜざること

(ハ)雨、霧の朝、濕地を避くること

三、乾燥法

乾草生産法上最も重大にして且嚴密を要するものは乾燥法である、如何に草種が良好であつても乾燥不良なる時は貯藏期間早きは二三日にして腐敗を來し

○……折角……○ の努力も水泡に歸する、以下日光乾燥法に付き其の要領を摘記する

太陽熱を利用し數日乾燥を行ひ貯藏後腐敗を起さざる程度に水分を蒸發乾燥せしむるものにして、乾草は概ね淡黄緑色を呈する而して乾燥日數は時期に依り異なるも雖も通常左の通りである

草種\季節	春季	夏季 滿洲	秋季
薬草	六日	四日	五日
芝草	五日	三日	四日
芒草	五日	三日	四日

日光乾燥上の注意事項を記すれば

(イ)草返しは毎日一回乃至二回行ふこと(正午頃)

(ロ)乾燥場は濕氣のある所を避くること

(ハ)風通し良好にして、日光の直射良好なる場所に乾燥すること

(ニ)道路にして交通頻繁なる所は乾草の品質を低下するを以て避くること

花形力士の生國調べ
北海道・關東の巻

北海道に渡つては、明治大正にかけての先輩に關脇の地位までのぼつた三杉磯がゐるが、現力士では立浪門下で頑張りと負けじ魂に固めてゐる名寄岩を擧げねばならぬ。天鹽の生れで寒國育ちらしい

▼頑迷▲ さが勇猛邁進しなければならぬ力士修業には、躍進を續けてゐる一場所毎に、役立つてゐる。土俵姿では都會人らしい風貌を持つ旭川も北海道石狩の出身、小兵乍らもよく中堅陣に踏みとゞまつて、活躍する。彈丸巴潟も北海道育ちこの三場所得意の斬込の双先冴えず、十兩陷落の嘆きを續けてゐる。松前山、同じく花籠門下の神威山、前者は追分、後者は膽振の生れで何れも骨身を寒に鍛へた北國育ちである

關東では講談に謳はれた稻妻雷五郎、明治角界の大御所常陸山谷右衛門が出生しただけに、茨城縣常陸の國は角界には印象深いところとされてゐる。現横綱、男女の川も茨城縣の生んだ巨材だ。常陸山は水戸の

▼劍客▲ 市毛某の息子男女の川は筑波山麓の一農民の伜、共に角道の最高地位、日下開山にまで昇進し來つた力士同志である。同じく幕内では、筑波嶺が同縣下の出身、剛氣、力量張觀で將來を囑望されてゐる鹿島洋も茨城の生れだ。千葉縣では明治初年、十一代横綱の榮位に就いた境川浪右衛門を先達に角界の快傑高砂浦五郎門下の偉丈夫、十四代横綱小錦八十吉を出してゐる。大正年代になつて、これ又英姿優貌の横綱鳳谷五郎を輩出、常陸山、駒ヶ嶽、朝汐、西ノ海の諸豪を撫斬りにした當時の颯爽たる鳳の姿は、未だに吾人の

▼眼底▲ に殘つてゐるところで現在では、唯一人金湊が幕尻を往來し十兩に千葉錦、一渡の兩力士を數へるのは、昔日の華麗さに較べていささか寂寥の感が深い。東京、神奈川縣を通じての武藏の國で横綱の榮位に就いたのは江戸、明治、大正、昭和を通じて出羽海門下の互砲武藏山をもつて始めとする。さきに大關の地位に就いて、その手腕强剛を鳴らした常陸岩は東京の産、現在では幕内に奮戰する駒の里、立浪門下の三羽烏として兄弟弟子双葉山の薫陶に、頭角を現はして來た小島川が、何れも江戸ッ子力士、精進如何によつては、將來の大物と噂されてゐる春日野門下の俊雄神武山も東京出身力士、然し

▼東京▲ は力士を生む土地ではないらしい。英傑栃木山を生んだ栃木縣は、唯彼一人の獨壇場と見るべきであらう。

健康相談

肋膜炎全治後不眠に惱む 原因と手當法を

(問) 肋膜炎の全治後三ケ月程經ました者でございますが以來熟睡が出來ません、胸部は順調によくなつてゐるとの事ですけど終夜不快な夢に悩み晝間も氣分が勝れませず一寸書物等致しましても直ぐ疲れてしまひます。七時間も床につき目覺めても一寸マドロンダ位にしか思へませず夜中ふと目が覺めますと頭が全身が張り切つてゐる様な緊張しきつた物に感ぜられてなりません、そして片方の目の下が氣持悪くぴくぴく動いたり致しますが神經衰弱でございませうか、どんな原因で起るのでございませうか視力障害やむし歯等からも來るものでございませうか夢を見ないで熟睡出來る様になりたいものと存じますどんな手當を致したらよろしいでせうか又日常の攝生法を御教示下さいませ(俊枝)

(答) 文面丈けでは原因が何であるか判斷に苦しみます神經衰弱様の症候が現はれてゐるのかも知れません、何にしても一度内科專門醫によく診察してもらふ事が必要です、原因を除かなければ睡眠もよくならないでせうが便秘があると睡眠を妨たげられますから若し便秘でもあるなら毎日二回完御通じのあるやうに(一)野菜本位の食事を爲さること(二)朝食前にコップ一杯位水を飲むこと(三)規則正しく運動すること(四)下腹の左側を上から下へ輕く按むこと等を實行すると共に夕食後は御茶やコーヒー等を飲まないで御風呂にでも入つて休んで御覽なさい(回答者新京特別市衛生處長醫學博士村川五郎)

月經時に腹痛

(問) 本年二十三歳になる今年一月に結婚した人妻結婚前より月經の度に始め二三日は腹痛烈しく懷爐で溫めて寢んで居ります一週間で終り週期廿八日毎月正確にあります此二、三ケ月前より血塊があつたり血液に空豆大の肉塊が混つて出る事があります、身體の他の器管は健全と診斷されました、婦人科にも一度見て貰ふ必要がありませうか腹痛で苦しみます原因をお知らせ下さいませ主人も健全です、月經期間でも診斷して頂けるのでせうかお伺ひ申上げます(營口にて惱める人妻)

(答) 月經の度毎に腹痛の伴ふのを月經痛と云ひまして此の原因に就ては既に四月中旬に本紙にお答へしたので其の頃の新聞紙を御覽になれば結構ですが今一度同じ事を述べて見ませう、月經痛の原因は種々ありますが屢々婦人醫の遭遇するのは子宮發育不全症による月經痛と今一つは子宮は正常でも子宮頸管が先天的或は後天的に狹窄を起して子宮腔より流出する月經血が該狹窄部を通過する場合に器械的に通過障害を起して來たる月經痛の二つであります其他稀には生殖器に解剖的に認むべき變化なくて神經質の人に起る月經痛があります貴女の場合も勿論第二者即ち子宮發育不全及子宮頸管狹窄症の二疾患の何れか或は兩疾患が同時に合併して月經痛を惹起せる事が略々想像出來ますが一應婦人科醫の診察を必要とします尚月經時に凝血が混入せるのは決して正常でなく必ずや子宮内膜に疾患があるものと思はれます大體月經血は生理的には凝固するものでなくして流動性です尚婦人科醫の診察を受けられる際は可及的月經時を避くべきです(回答者中央通保健所婦人科部長醫學博士成松滿晶)

夏は近づく!
洋装界の傾向
主な流行線を衝く

日差しもめつきり強くなり微風が快いこの頃、すでに流行界には夏が來てゐます、今年の■人服の流行は………

「夏は衣裳も一年を通じて一番自由に大膽な事の出來る時期ですから、それだけに流行も敏感に反映するといつても差し支へありません。

さて 今夏の主な流行の變化を申し上げるなら、從來のごたごたした交錯した線から大分に簡單なものに移つて原型の線が生かすやうにデザインされて居ります。その代り手の込んだ加工や、附屬物や、布地に施されて來てをります。部分的には例の肩のいかりが稍低目になつて來て、時々見受けた耳邊りまで届くやうなものは見えません。丈も稍短目になり大体昨年より二、三センチ短くなさればよろしいでせうウエストラインも

少し 上に移つて居りますが、上背のない方には大きな福音でせう。

また大流行だつた四分の三コートは殆どすたれヂヤケットか、前の閉じてない長いコートがそれに代つて居ます。ベルトがずつと細目になつて來たのも今年の特徴でせう。布地はオーガンディ、絽モスリン、チユール、麻等が全盛でピケももつと使はれるやうになるでせう。

色は 一體に派手に強くなつて原色に近い色が用ひられてゐます。中でも紅系統が多く目立ちます。又從來は、一つの服に二色以上の色を用ひる事はほとんどされませんでしたが、丁度日本服のやうに澤山の色を同時に使ふやうになつたのも面白い傾向と思はれます。

連載漫畫 かさ屋のやんちゃん 西ひさし

ヒドイカゼダ バウシガタクサントンデクラ

パラシユートダアイ

けふの番組
[M・T・C・Y 新京放送局] 廿四日(火曜日)

朝

六、二五ニュース(東京)
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
六、五〇中等滿洲語講座 秩父固太郎(大連)
七、一五朝の音樂(大連)
八、一〇氣象通報
八、二五建國體操(東京)
九、〇五經濟市況(東京)
九、三〇經濟市況(東京)
一〇、〇〇家庭講座(大連) 季節の園藝 丸山雄二
一〇、二五料理獻立(大連)
一〇、三五家庭メモ(大連)
一〇、四〇經濟市況(大連・新京)
一一、三五經濟市況(大連)
一一、四〇經濟市況(東京)
一一、五九時報(東京)

晝

〇、〇一晝の演藝(レコード)
〇、三〇ニュース(東京・新京)
一、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、五〇經濟市況(東京)
四、〇〇ニュース(東京)
四、氣象通報・ニュース(新京)
四、四〇經濟市況(大連・新京)
五、二〇ニュース(鮮語)
ピアノとマンドリン 兪亨根 金永萬
一、巴里の屋根の下 二、愛の歡喜 三、上海リル 四、野ばら 五、メリーウヰドウ

夜

六、〇〇子供の時間 兒童劇 東郷平八郎 西廣場小學校兒童 指導 佐藤正彦 音樂 黃瀨忠太郎 關屋五十二
六、二〇コドモの新聞(東京)
六、二五趣味講演(安東) 季節と犯罪 安東警察署司法科長 坂本義二三
七、〇〇ニュース(東京) ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇國民歌謠(東京)=未定=
七、四〇講演(天津)=未定=
八、〇〇名曲ファンタジー(東京)=未定=
八、三〇落語(東京) 本膳 蝶花樓馬樂
八、五五義太夫(大阪) 增補忠臣藏 本藏下邸の段 淨瑠璃 竹本相生太夫 三味線 鶴澤道八 琴 鶴澤清友 尺八 酒井竹保
九、二九時報・ニュース(東京) 氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、〇〇北支前線より(東京)
一〇、一〇ニュース解說(東京) 續きニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間(哈爾濱)

學藝

……小說…… 季節の風（一）

伏水清貞

一、夏

月に二回と決められた〃文陣〃の例會が、その夜は、同人の一人木部の下宿で行はれた。丁度、大連に出張してゐるといふ富宮を除いては珍らしくあとの十四人全部が顔を揃へてゐた。

こゝに集まつた彼等文學青年は、それでなくても口うるさい連中ではあつたが、かうして久しぶりに顔をあはせてみると、それはもう盛んなるもので、一片の世俗的話題をも、一つの議論らしく各自勝手な熱をふき上げ、叫びあふのであつた。

この調子では、いゝこの會合もはつるものとも見極めさへつかなく見えてゐたが、やがて一時も過ぎ二時近くなつて來ると、さすがに誰れからともなく「今夜は、これで…」と旬々と腰を浮かせたのであつた。

どやどやと外に出て來たこの連中、どうやら、このまゝ眞直に、銘々の家に引き上げかねるらしく、人通りもなくなつた通りにかたまつて、誰れか一人眞先きになにか切りだすのを待つてゐる風に、ぼつそりと立はだかつてゐた。

もつともこの時の氣分では、誰れの胸にもこのまゝ、ばらばらに別れてしまふのも何か惜しいやうな氣持であつたらう。してみると、皆た默つてはゐるが胸の中では、これから酒でもくみながら、ゆつくりと話の出來る恰好の場所と、方法を、色々考へてゐるのかも知れない。

いづれにせよ、これから行くとすれば、どこか居酒屋か酒場位のものであらうが、この連中の中に一人、酒の飲めないといふ松木が、さつきから、もぐもぐしながら、氣弱な彼だけに、誰れより先きに「さやうなら」とも言ひかねてゐた。松木はこのまゝ家に歸りたかつたのだ。

しばらく、どうしたものかと迷つてゐるらしかつたが、自分の氣持を自分ではどうする事も出來ないと、あきらめてしまふと、「まあまあ大勢のかもむくまゝよ」と。ふと何氣なく空を仰ぐと滿天に一杯、星が美しくきらきらと輝いてゐた。今にして初めて夏の夜空の美しさを知つた風にぼんやりと空を仰いでゐた。

「おい、松木歸らう」

びつくりして、ぶりかへると、この夜目にも眞白く端正に浮び出てゐる中原道雄の顔が、こちらを向いてゐた。

松木は思ひがけないこの言葉に急に喜びの顔を輝かせたが、まだ後に殘る連中に氣兼して、このまゝ二人で別れてしまふのは、なんだか殘つた人に氣のどくな氣がして、直ぐには決心もつきかねたが、皆なに挨拶もせず、くるりと背を向けるとそのまゝ、すたすたと立ち去つて行く中原にあはてゝ「では、こゝで失禮するから」と皆なに聲をかけると、急いで中原の後をつけた。

夏の夜とはいへ、二時も過ぎやうかといふ頃では、街にも、いつのまにか、ひやつこい空氣が靜かに流れ、小さくぶるつと身ぶるひの一つも出る程だつた。人の影もなく通りのはるか向ふを、馬車のかすかな燈が、ことことと消えて行つた。

別れて來た二人の靴音がやけにこのしじまを破つてゐた。松木には、さつきから感じられてゐる事であつたが中原は何にか心に衝動を受けてゐるらしかつた。物靜かな歩調ではあつたが、あれから一口も口をきかない處をみても。赤酒が好きといふ程でもないが、飲めばいくらでも飲める口を持ち酒をくみかはしつゝ大いに談ずる事の好きな中原が、今夜に限つてそのまゝ皆なと別れて來たのも不思議である。案にたがはず、

「いや、やつぱり僕は言葉その事に餘り潔癖すぎたやうだつた……」

中原は突然ポツリとつぶやいた。

松木は「？」と中原の唐突とした言葉に、何んの事か、判斷しかねたらしく、中原をふりかへりながら次ぎの言葉を待つた。

「佐山との滿洲文學についての議論は、僕の方に幾分、滿洲文學といふその言葉のみに餘り潔癖すぎてゐたやうに思はなかつたかね」

第一回國展を見て
南滿美協の要求を再吟味す

山本惠一郎

滿洲國第一回美術展覽會は去る十一日を以て大盛況裡に終幕を告げた。

今回の作品は昨年に較べて一般的に力作が少なかつたと或はその技巧に於て劣つてゐたとか云ふことを聞いたが筆者は不幸にして昨年の作品を見なかつたからこゝに論ずる事は出來ぬ。併し筆者は將來の滿洲美術の爲めまた一般國民の畫家擁護の爲めにも今回の第一回は滿洲美術界の輝しき〃スタート〃であるから一般畫家に對し先づ滿腔の敬意を衷心より表するのである故に筆者も畫家の一人として有意義な今回の國展を見て寸感の拙文を書く次第である。

少し遺憾だつたことは一般識者をして憂慮させた南滿美術協會の出品拒否問題である。これがために一時は波紋を起し第一回から國展將來に暗雲を投げて一般美術愛護者に不快な感じを與へたことである。併し主催者側の民生部では〃南滿美協〃の要求は全滿美術機關の要求ではなく〃南滿美協〃の一部的要求であり且つ〃南滿美協〃が奉天にある美術機關と云つても奉天畫家全體の集團ではなく或る一部分的の機關なるのみならず〃南滿美協〃で主催者側に對し、作品鑑査と陳列事務に在滿美術家代表者を參加させないのに不公平なりと宣言したのも〃南滿美協〃の一、二人の個人的宣言に過ぎないとして、この要求を一蹴した。また作品搬入の受付を取扱ふ滿日文化協會代辯者の意見も矢張り大小同異だつたのである。これによつて今回奉天〃南滿美協〃の抗議は一片の浮雲になつて去り國展は美術愛護者の待望裡に開幕されたのである。

其間滿洲國畫壇に於て幾回かの同人展覽會があつた後に今回の國展が開催されたのに對し一般識者の期待と希望が大きかつたのは勿論であるが今回の國展に於いて樂土滿洲の美術的收穫の多かつたのも事實である。併し特に美術展覽會とは唯り自他の技術を羅列するに其の意義と義務があるのではなく、即ち王道樂土滿洲の展覽會にあつては王道樂土の明確な表徴を以て描出した矛盾なき最も實寫的態度の作品でなければ滿洲の要求する完全な純粹の藝術品にならんのである。唯だ一瞥して視覺を恍惚させる感じを刷出する、そんな類のみを以て樂土滿洲の大陸性を帶びた美術の收穫は到底望み得られないと思考されるから〃東滿美協〃の要求も結局に於ては國展へ對する徒角な不滿ではなく作家としての藝術線上に現はれた必然的事實でありまた國展に對する希望であり且つ藝術家としての創作的熱意を正直に呼訴したのであると考へられる。

また今回審査員であつた藤島武二、前田青邨の兩氏を見ても勿論王道樂土を認識する畫伯であり且つ此の樂土を對象とした作品も時々發表する作家である。併し〃滿南美協〃の要求も再吟味すると外部的立場のみに審査と陳列を任すより實質的な風土と特殊の素朴性等の接近を加へて下さるを希望する作家としてまた專門家としての審査一方的態度に對する排除の希望であり且つ作家の非良心から生ずる虛榮の心理、誇張の感覺小兒病的情緒等を超越して樂土滿洲畫壇の第一歩より虛飾させない作家的良心より所產した優雅な作品を要求するからである。決して國展初階段に暗雲を投げたのではないと思料する。從つて主催者側としても滿洲美術發展の爲めまたは將來偉大なる作家養成の爲め、或は國家的收穫の爲め作家一隅の愚見として默殺せずにもう少し進んだ一考をするのがそこに國展の意義が充分に發揮せられると思ふのである。

今回の作品は第一回として一般的成功だと思ふ。勿論國展が第一回で作家達は既成人だと云ふ感じもするが、滿洲の作家は仕事の餘暇に繪をやつてゐるのにこれだけ作品を出したのは其の將來が大いに囑望されるのである。

一般的作品の缺點としては餘りに情熱的に大部分が明かるい爲めに會場內の繪が全般的に明かるく見えたのが失敗だつたらう。場內を一巡した筆者に殘つた印象である。

今回の國展に於て會場內の作品は半數以上買上られてしまつたのである。一般の識者が、これまで繪を廣し且つその買上げで一般畫家を無言中に激勵するのである。これには筆者自身からも滿洲美術向上の爲めに滿腔の敬意を表する次第である。

上にも述べた如く今回の國展は滿洲美術界の輝やかしき〃スタート〃としては立派な成功にあり從つて一般作家の一層の努力に依つて滿洲美術の象牙塔は築き上げられることを信じ疑ひないのである。拙文ながら我等畫家同志の參考になつたら幸ひと思ひながら擱筆する。

薄情女への抗議か
—大鹿卓「履歷書」（『中央公論』五月號）—

或るうらぶれた男が來て語る物語。

彼は學生時代に一人の田舍娘を戀ひし、交渉を持つのだが、其時すでに女は他の男の子供を宿してゐた。男はそれをも許す。しかし女の方で反對して何かと二人の仲を割からうとする。彼が女を追ひかけて行つて、色々苦心して女に會ふあたり、仲々深刻なものがある。結局女が逃げ出して來て一緒に東京で暮すのだが、男に職が無く女が働いてゐるうちに女は同僚の男に言ひ寄られ、あまり好きでもないらしいのにその男に引つ張り出されてしまふ。男は復讐しやうと短刀を持つて二人の宿に乘り込むが、素直に折れて出る二人を見るとその氣持もくだけてとうとう相手をゆるしてまふ。その內女は死んだといふことである。

まさに一種の履歷書ではあらう。部分的には好い所もあると思ふ。だが通讀して、なんだか薄情女への抗議書みたいに見える。もつと剩餘物を排して洗練することが必要であらう。（御垣衛士）

赤ペン放送室

一日、滿日文化協會に來てそこに美術展出品畫の若干が裏を見せて立て掛けてあるのを見てゐた　美濃谷善三郎▼「千圓とか何とかいふ繪も、裏から見ちや汚いもんだね、さあ、あのベニヤ板が二枚で三圓として額縁が二圓、たつた五圓ぐらゐの値打しかないぢやないかと」內面批評？▲「まあとかし此の中萬事、裏から見たら汚いもんだね」と批評はますます發展しさうだつたが……その內、當の畫伯連中がやつて來たので美濃谷君、この感想談をあつさり打切つてしまつた

西洋人の見た茅盾（C）

楊昌溪

「創造」といふ一篇で重要な女主人公は、近代主義の教訓を受けてから偏眼されなくなる。「自殺」といふ一篇に於ける環女士は柔弱な天性の娘である。彼女は新思想を持つてゐる、だが彼女の保守的な家庭は彼女を壓迫する。環女士は厭世家である　女士は樂天主義者である。詩と散文の中にある桂は肉慾を持つて居りしかも强健な人物である。

茅盾は彼自身を一個のゾラ主義者であると言ふ。彼は「自殺」を書き進めつゝ四つの暗題を示して環女士の身の上に急に起る變遷を表示する。茅盾は彼女の幻滅を徹底的に描いてゐる。

かりに魯迅が農村の人民の最もすぐれた描寫者であつたとすれば、沈從文は戀する現代青年の描寫者であらう、そして茅盾は支那の年若い娘たちを最も好く描いてゐる。この點に於いて茅盾の三部曲は支那近代小說中最も有名な著作となつてゐる。彼は喜んでその小說に抽象的な表題を附する。「自然主義と支那の小說」といふ一文では次のやうに言つてゐる一人の小說家が一つの人生の路を選んで描くそれにはその人生の一部に何らかのこれといふ主義あることを必要としない、たゞその作品の中間には一種の基本的な計畫が含まれてゐる。たとへばツルゲーネフは小說中に戀愛を論じて彼の政治思想とロシアの青年の人生に對する觀察を示す、そして彼は戀愛を一種の純然たる具體的表現としてゐる。我々はぜひとも體驗することを必要とする、自分で體驗することを必要とする。かうした體驗の精神が自然主義の特質である。」

この簡單な論述の外に、そこには『野薔薇』中の「創造」から若干の語句が引用されてゐる。まとまつた小說を分割してゐるのだが、その目的は「創造」に描かれてゐる內容を系統づけやうとしたのであらう。だからそのあとに附加して「茅盾は『創造』に於いては婦人が男子によつては創造されぬことを示さうとした、金科玉律たる中庸之道或ひは中層の知識分子の思想を描寫しやうとした、それらの中層階級の知識分子は舊い型の女に反對する、だが女たちが激烈な思想を持つことは又好まない。」と言つてゐる。

茅盾の小說を抄譯した外なほ彼の論文「一齒から東京へ」が抄譯してある。そしてその解題には「この論文の作者茅盾はゾラ主義者である、支那現代の中層階級の自然主義作家である、この論文は最近の支那文學中最も力あつた論文である……この論文には一つの重要な文學團體の多くの文學思想が表現されてゐる自然主義のブルジョア的趨勢がそこには示されてゐる藝術のための藝術といふ多くの思想である。その論文で茅盾は文學が意圖されたものであつてはならぬことを叫んでゐる。それは過去六七年間の小說が何れも學生のために創作されたもので、商人や農民のために創作されたものでなかつたからである。」

九台小唄

瓊然多

一、九台縣の里　ほのぼの明けて
青葉わか葉に　日が踊る
二、ぐるりめぐらす　小南山の
裾のみどりに　お湯の宿
三、土們嶺から　はるばる屆き
離れ吹きぬく　青嵐
四、宵の涼みは　見晴し台へ
指の先から　月が出る
五、時雨降る日と　おとめの心
濡れて色ます　紅葉橋
六、わたるせせらぎ　流れへそつと
寫す湯波れ　戀やつれ
七、都離れた　出で湯の宿で
くむも嬉しい　雪見酒
八、あすは早立ち　行手にゑがく
銀のスープ　夢に見る

註　之れは今夏九台溫泉が主催となつて行ふ盆踊りのために作詞したものであります、曲節は綾瀬音頭と同一で新たに黎明舞踊研究會藤井滿氏の振付となつてゐます。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲映畫。日文版（五月特別號）西村、古川、杉村「滿洲文化の發展と映畫の地位、役割について」菊地勇「その後の支那映畫界」岡田眞吉「フランス映畫展望」その他「讀むしなりを」「滿洲映畫と文學」「映畫の資料」「シナリオ「赤魔」（裕振民作、大內隆雄譯）等々を盛つた百余頁の大冊（新京特別市大同大街二一三、滿洲映畫協會內滿洲映畫發行所、三十錢）

△滿洲婦人新聞（五月中旬號）（大連市東公園町技術會館滿洲婦人新聞社）

△克山地方農家經濟　克山農事試驗場員の調査に成る詳細な報告、北滿農村の實態を研究するとに貴重な文獻であらう（產業部大臣官房文書科）

△精軍（五月十四號）「親善提携益增强固」その他多くの記事を盛る（治安部調査課）

△大陸移民（五月號）すぐれたグラフによつて滿洲の移民實相を報告す（新京特別市興樂路二二〇、大陸移民社、二十錢）

△滿洲映畫滿文版（五月號）「第二期演員訓練生考試隨感」「五所河童談」裕振民「春城曙色」その他多くのグラフあり（新京特別市大同大街二一三、滿洲映畫發行所、一角）

△大吉林（五月號）高橋龜吉「工業都市としての吉林」その他吉林の各方面についてのニュース（吉林市大東門裡、大吉林社、三十錢）

△正金週報（十九號）「印度の對アフガン國貿易と本邦商品」等（横濱正金銀行調査課）

△官廳と技術（五月號）（東京市豐島區雜司ケ谷四ノ六二六、富士ニュース社十錢）

△力行世界（五月號）永田「新京力行村民入植」「力行通信」等（東京市板橋區小竹町、力行世界社、三十錢）

△大連商工會議所々報（二八五號）（大連市敷島町八二、大連商工會議所、十錢）

△昭和十一年關東局第三十一統計書　昭和十一年中の各種管內の統計を集大成せるもの四六倍四〇一頁、地圖を添ふ（關東局）

△躍進する滿洲採金事業　沿革、採金方法、現況、登金五ケ年計畫と達成方策等の諸章に亘り詳細解說せるもの、菊判二六頁（滿洲採金株式會社）

△創作工藝（五月號）日獨伊親善圖書募集特輯號（東京市芝區田村町一ノ十二、創作工藝與聯會、十錢）

昭和の常識

陸軍は胚芽米食を十年前から實行 脚氣患者率日清役當時千人中二百五十人が、今では六人まで激減

病氣見舞に果物や菓子は貰ひすぎて困るから、寢衣が一番よい。いくらあつても全快して着れる

一週に一日、一家一錢も遣はぬ日をつくり貯金する、御飯のお菜も有合せを用ひ、紙一枚も買はぬ

仁丹

木の芽どきから身体の調子が狂ひ易い、悪化せぬうちにこのお手当が肝要！

急に

のぼせやめまひ、頭痛に苦しむ方が益々殖へ危険この上もない季節となります、まづそれには、お手當が何より肝要ですが

仁丹さへあれば大丈夫！

のぼせや頭痛、めまひ位の解消なら毎日のむ仁丹の適量で絶對御心配ありません

倦怠に襲そわれるのもこれからです緊張感と□快と、元氣を漲らす、仁丹を常に御用意下さい

今こそ——

榮養を豐富にして、抵抗力を當めることが最も急務です

消化と毒消し口香の**仁丹**には

生活力の要素として、凡そ必須の榮養素のみ五種を含有し、卽ち動植物ホルモン、サフラン、ビタミンB、朝鮮人蔘の絶大なるその効果は、この危險な季節から軈て猛暑への健康生活を確保する上に一層判然とし、今から常用する仁丹によつて初めて本夏の健康は約束されます

今から消化と毒消し口香の仁丹を常用して

◎**汗ばむ頃の感冒に**

罹らぬ爲めには仁丹を常用して、その榮養分で抵抗力をウンと當めて置くことによつて全々心配はありません

◎**胃腸をこわし易い**

頃です、それは飲料水を過飲する結果胃液を薄めて、消化に支障を來すからです、仁丹こそ胃液調整の主効劑です

◎**ガンガンする頭痛**

には、仁丹以外に卽効は望めません、十粒位一度にのんで下さい、徴妙なる効果は覿面です

◎**口熱からの口臭**

これから口が粘つぎ、口が臭くなるこれほど嫌なものはない應接面會に、人混みに、仁丹二三粒はいつも含んで下さい

◎**眞の健康色**

は血行を充分にせねばなりません、仁丹はサフランを含みその淨血、血行作用の旺盛は忽ち眞の健康色を湛えます

この未然の御手當によつて眞の健康は生まれる

御徳用瓶入　二千二百粒　壹圓

本舗　森下仁丹株式會社

第二國民を動員 義勇奉仕少年團
總動員体勢一段の强化へ 協和會で結成準備

長期抗戰は即ち長期非常時である、滿洲國でその建國以來協和會の全面的指導のもとに現下の國際情勢に適應せる國家總動員的態勢を益々强化し、殊に今次の支那事變に於ては銃後の後援に萬全の行事に、時局對處工作を實施し着々實效を收めつゝあるが、今度は滿洲國の將來の發展興隆を背負つて立つ第二國民である青少年に質實剛健、勤勞の美風を涵養し各種の社會奉仕に全國の青少年を動員する組織即ち國民義勇奉仕少年團を結成すべく着々準備を進めてゐる尚これが結成の曉は從來の日滿少年團、童兒團が全部統合され强力な組織體となる筈である

歩け！ ガソリン節約に拍車

現下非常時局に鑑み滿洲國各官廳その他各機關では最近自發的にガソリン節約の機運が濃厚となつて來たが、協和會では諸官廳に魁けてすでに五月一日全滿各縣省本部に對し部科長の出勤の送迎ならびに驛の送迎には自動車使用まかりならぬとのきつい指令を發したが、さらにガソリン節約運動に拍車を加へて「歩け」の運動を起し、會職員は出退勤には出來るだけ徒歩又は馬車、洋車を使用し自動車まかりならぬとの内規を設けガソリン節約運動の徹底を期することゝなり各方面より非常に好評を博してゐる

日滿伊經濟提携强化のためわが關係各方面と折衝を重ねてゐたイタリー經濟使節一行廿四名中コズリッチ代表以下十二名の一行は廿三日午前九時東京驛發つばめで退京した、コンテイ代表以下十二名の幹部は公式會議その他の關係でなほ數日間滯京の筈

承德永遠の鎭め 英靈士に還る
分骨六百八十七柱 新京から遷座

熱河聖戰に護國の華と散り新京忠靈塔に靜かに眠る皇軍將士の分骨六百八十七柱が武勳の地熱河省承德に新設の忠靈塔に遷座される日、廿三日午後三時三十分より忠靈塔で在京各部隊、諸團體代表者約二百名參列の下に遷座祭が嚴肅に執行された

新京神社植村神職齋主となり先づ修祓、降神、獻饌の儀があり、植村齋主祝詞を奏し玉串奉奠に移り、齋主祭典委員長小松原警備司令官代理竹内大佐、餘海軍代表、大使館代表、關東軍代表滿鐵代表　藏、大橋兩參議順次玉串を奉奠して後昇神の儀があり式典を終了して在郷軍人會各分會代表が捧持者となり關東軍差廻しの自動車で忠靈塔を出發した

新發路より朝日通に出で日本橋通に折れ南廣場に出で、廣場より新京驛前まで在京各部隊將士、鄕軍、協和會員、日滿各學校兒童生徒、國防婦人會員約五千名弔旗悲しくはためく下に靜も無く肅として堵列する中を徐行、午後四時廿分新京驛到着、ホームに出で東條參謀長以下日滿官民、各團体代表者約三千名會旗を捧持して整列する中を第二十列車最後部靈柩車に安置哈爾濱よりの六百柱と合して同四十分國軍々樂隊の「靖送曲」に送られて香煙悲しくゆらめくホームを後に出發一路承德へと向つた、尚承德忠靈塔は廿五日竣工式並に納骨式、廿六日臨時大祭並に春季大祭が行はれ護國の華と散り武勳赫々と咲薫る最後の地に永久に奉安されることゝなつてゐる

【寫眞は忠靈塔出發の遺骨】

慰安會費を獻金 長春座從業員から

映畫常設館長春座では例年從業員並びに家族慰安のために春の野遊會を開催することになつてゐたが、今年は時局柄これを中止してこれに要する費用を從業員一同より國防獻金として五十圓、傷病兵慰問金として五十圓夫々廿三日本社に寄託して來たので本社では直ちに關東軍及び陸軍病院を通じて獻金手續きをとつた

伊經濟使節團

【東京國通】去る七日入京、

滿洲國の〝文化勳章〟 褒賞制度新定
恩賞局で研究中

國家に對し勳績顯著なるものを表彰するために曩に勳章制度が設けられたが、個人的德行者や地方的又は社會公共的乃至文化的功績者を表彰することは社會政策上極めて重要意義を有するものであり、斯る場合が非常に多いので勳章制度の外に日本に於ける文化勳章その他の例に倣ひ褒章制度を新定すべきであるとの論が從來政府部内はもとより民間各方面からも痛切に叫ばれてゐたが、政府當局に於てはかねてからその必要を認めてゐたことであり、本制度の新設に關し目下恩賞局をして鋭意之が研究に當らしめつゝある

双葉五連覇 夏場所千秋樂

【東京國通】大相撲夏場所は如何なる形容も當らぬ大入滿員を續け目出度く廿三日千秋樂を告げた、結びの一番に沸いた場内が一瞬シーンとなり勝負終了後弓取の式、次いで滿場拍手裡に辭徑六十六連勝、五連覇の偉業を達した双葉山に榮ある賜盃並に優勝旗授與式が行はれ續いて幕内優勝十二勝一敗の新入幕鹿島洋、十兩の十勝三敗の藤の里幕下の七戰七戰勝の松の里にそれぞれ賞品を授與した

勝負左の如し

（勝）
陸奥洋（掬ひなげ）浪錦
陸奥錦（おしだし）谷ノ音
松ノ里（捲おとし）清美川
倭岩（浴せ倒し）斜里錦
富ノ山（上手なげ）白鷺
常陽山（押たおし）若浪
四海波（よりきり）國光
射水川（おしきり）大八洲
雲仙嶽（上手なげ）加古川
一渡（つきだし）若潮
錦華山（叩きこみ）陸錦
嶺嶽（寄たおし）藤ノ里
肥州山（もちだし）小松山
神武山（つりだし）佐賀花
中入後
大和錦（つきだし）番神山
太刀若（叩きこみ）防・長
大浪（つりだし）綾若
富士嶽（打棄り）青葉山
安藝海（上手なげ）源氏山
小島川（つりだし）綾錦
金湊（叩きこみ）巴潟
桂川（下手なげ）出羽花
駒ノ里（つきだし）筑波嶺
土州山（送りだし）九州山
笠置山（叩きこみ）高登
鹿島洋（よりきり）龍王山
海光山（突おとし）楯甲
鯱ノ里（寄たおし）和歌島
旭川（上手なげ）両國
五ッ島（寄たおし）大邱山
大潮（よりきり）幡瀬川
綾昇（捲おとし）羽黒山
玉ノ海（寄たおし）磐石
名寄岩（寄たおし）鏡岩
前田山（つりだし）玉錦
前田山の麗に立ち左四つに右左に捩を引き鏡得意の二丁投げを試みたが效なく前

〝全滿一動物園〟建設 實現見透しつく
廿七日第一回協議會

第一次の基礎的建設計畫を終へた國都は、本年度より内容充實期に入り專ら特別市公署でこれが計畫の實現に邁進して居り、全市の緑化事業を初め野外音樂堂、運動施設の完備等に大童であるが、更に今度は新京に全滿一の動物園を建設し國都市民の慰安場とする外生徒兒童の生きた教材にも利用することとなり關屋副市長の手許で準備を進めてゐたがこの程大體見透しがついたので來る二十七日午前十時より市公署會議室で正副市長を始め各關係者が參集動物園の場所、設備等について第一回協議會を開催することとなつた、豫算は既に本年度豫算に申請してあり具体案の正式決定の曉は直ちに建設に乘り出すこととなつてゐる

于特命檢閲使

特命檢閲使于治安部大臣は廿三日午前十時五十三分發列車で吉興司令官ほか官民多數出迎裡に着吉、直ちに名古屋館に入り晝食の後午後零時四十五分から第二軍管區司令部の檢閲をなし同三時歸館した、なほ同特命檢閲使の日程左の如し

廿四日、廿五日司令部、廿六日數學隊、廿七日、廿八日第二憲兵隊、廿九日より管下地方檢閲

滿洲結核豫防會 榮養知識の啓發に着手

滿洲國の氣候風土に適應した榮養問題については關係各機關においてそれぞれ學術的な研究を進めてゐるが、滿洲結核豫防會では右の結果に基いて大衆的な榮養指導に乘出すことになり、今回指導員として東京榮養學校出身の廣生茂氏を招聘した、豫防會當局の期するところは從來の榮養指導が徒らに上流階級のみを標準とした高級料理の榮養のみに拘泥して來た事實に鑑みこの弊を一掃して經濟と榮養を合理化したところの最も民衆的な榮養指導を行ふといふ點にあるが、取敢ず各民族の攝取してゐる食物について基礎的調査をとげた上、實際指導と榮養食の配給等を開始して榮養知識の啓發に着手する豫定である、なほ實際指導の對象としては各官署、學校、移民地等を第一にとりあげこれ等の成果を見た上指導員を増員して大いに榮養改善をやらうといふ計畫である

察南政府から 鑑識器具の購入依頼

二十三日首都警察廳に對し察南自治政府保安廳長から同廳に施設する鑑識器具約三千圓の購入方依頼あつた、これによると察南政府に於ては政府成立以來十ヶ月早くも警察機構各般の整備を見たので鑑識股を設置することゝなりこれが諸施設に對し先進滿洲國首都警察廳に依頼して來たもので、購入器具は指紋識別器、檢出鏡その他十數點に及んでゐる、首都警察廳では友邦からの依頼に對し快よく承諾、目下下田鑑識股長の下に於て取揃へ中であるが、さらに本廳員は察南政府の警察機構の急激な躍進ぶりに今さらの如く驚異の目を見張つてゐる

視察團體 來

京城府會議員視察團十五名は廿四日午後三時來京、廿五日午後六時卅分發哈市へ▲京城女子師範生徒百卅名は廿四日午後四時卅分來京、廿六日午前十時卅分發奉天へ▲大分商業生徒八十七名廿四日午後十一時來京協和旅館に投宿、二十五日午後四時四十分發奉天へ▲彦根商業生徒六十四名は二十四日午後十一時四十五分來京太陽ホテルに投宿二十五日午後四時四十分發奉天へ▲東京豐島師範生徒第一班七十七名は廿四日午後七時卅五分來京愛國ホテルに投宿、二十五日午後三時廿分發哈市へ

健全都市建設へ 〝建築工場科〟やりますゾ
愈よ開店 牧野初代科長ハリ切る

曩に首都警察廳工場建築股が保安科より分離「建築工場科」として昇格し初代科長としてかねて内定中であつた前司法部技正牧野正巳氏が去る十八日の發令によつて就任、茲に同科の人容整備されると共に國都の諸建築及工場の取締一元化なつて愈よ本格的にその機能を發揮することとなつた

同科今後の活躍に對しては頗る注目されてゐるが、初代科長としての牧野技正は二十三日關係各機關に對して就任挨拶を終了新設の科長室に落着きはつとした面持ちで左の如く語つた

躍進國都新京も第二期建設期に入り世界に誇る國都の建設もこれからだ、必然建築工場科の任務も重い、今後國都として都市計畫に今後致する明朗で健全な都市の建設へと邁進する考へだ、隨つて既設建築物に對しても惡いものについてはどしどし改造を命ずる積りだ、又建築取締り一元化に伴つて從來の取締りもより嚴重である場合があらうも知れぬ、然しそれは一に健全なる都市建設の念願によるものだ、市民は將來の建築に對しては必ず屆出を怠らないやうにして貰ひたい、また工事に當つては屆出と相違し或は規則に違反するが如きことのないやうに充分の注意が必要である、若し規則に違反するが如きことある場合は警察權を行使斷乎取締り處罰の方針である

尚廳令による建築細則については目下同科において立案中で七月上旬頃公布の豫定であると

故鄭孝胥氏 出殯安葬式 七月三日執行

故大勳位鄭孝胥氏の永眠の地たるべき埋葬地ならびに出殯安葬式執行期日に關し國葬委員會は廿三日左の正式發表をなした

故大勳位鄭孝胥氏の埋葬地は今回奉天市郊外七間房に選定されたので國葬委員會は七月三日出殯安葬式を執行するため速かに萬般の準備を進めることゝなつた

【寫眞は埋葬地七間房】

日本大相撲夏場所星取表
（○は勝、●は負、分は引分、やは休）

【東方】

力士	星取（一日目～十三日目）
双葉山	[illegible]
前田山	[illegible]
磐石	[illegible]
羽黒山	[illegible]
大邱山	[illegible]
五ツ島	[illegible]
幡瀬川	[illegible]
和歌島	[illegible]
楯甲	[illegible]
大潮	[illegible]
九州山	[illegible]
出羽花	[illegible]
出羽湊	[illegible]
小島川	[illegible]
富士嶽	[illegible]
上州山	[illegible]
高登	[illegible]
鹿島洋	[illegible]
大浪	[illegible]
防長山	[illegible]
綾若	[illegible]
番神山	[illegible]
男女川	[illegible]
大蛇潟	[illegible]
肥州山	[illegible]
佐賀ノ花	[illegible]
太刀若	[illegible]
加古川	[illegible]

【西方】

力士	星取（一日目～十三日目）
玉錦	[illegible]
鏡岩	[illegible]
名寄岩	[illegible]
綾昇	[illegible]
玉ノ海	[illegible]
両國	[illegible]
鯱ノ里	[illegible]
海光山	[illegible]
笠置山	[illegible]
旭川	[illegible]
駒ノ里	[illegible]
鶴ケ嶺	[illegible]
巴潟	[illegible]
安藝海	[illegible]
綾錦	[illegible]
金湊	[illegible]
龍王山	[illegible]
青葉山	[illegible]
源氏山	[illegible]
桂川	[illegible]
筑波嶺	[illegible]
大和錦	[illegible]
武藏山	[illegible]
神武山	[illegible]
藤ノ里	[illegible]
錦華山	[illegible]
一渡	[illegible]
射水川	[illegible]

出殘して上手投げを打つたがきかず鏡は捲落しを見せたがこれまた殘り、前田一呼吸入れてからグイと上手櫓に吊つて出す

武藏山（下手なげ）男女川

右四つで武藏激しく寄立て男女が耐へた際に武藏左も差して双差の有利な体勢となり再び鋭く寄立て男女が懸命に殘さんとする處を左から强引の下投げを打てば見事に極る

双葉山（寄たおし）玉錦

立ち上るやガブリと右四つ渡り双葉先づ上手投げを試みれば玉右足外掛けにこれを防ぎ殘して動かず力の入つた大角力となつた、水入後玉一寸寄つたが双葉耐へて再び動かず機を見て双葉猛然として寄り立て玉土俵際に廻つて逃げんとしたがグイ〳〵と寄立て遂に寄り倒す

中銀大勝す 對需品局ラ戰

新京春季ラグビー戰中銀對需品局戰は二十三日午後五時三十分より中銀球場に於て中銀のキックオフで開始された、需品局風上に位置して勝頭より攻勢に出で好調に見えたが中銀よくこれを押へ後半風上に廻り斷然需品局を壓倒して結局卅四對〇で大勝した（主審糸居）

中銀			需品局
若杉 山田 安部 足立 田村 山本 松並	F・W		小松 巽 風武 伊吉
内藤 庄中 小栗	H B		間 佐大
孔野 中	T・B		高 福山 柴
濟木	F・B		加
中	2—6	0—2	
銀	トライ	ゴール	
需品局	0—0	0—0	
	0—34		

平井出次長令息

【東京國通】平井出滿洲國交通部次長長男太郎氏は腹結核のため二十三日午前二時寄寓先の名古屋市昭和區中山町二丁目平井出正三氏邸で死去した、享年二十

波

東京から歸社の途中奉天から會社專用機で來京した松岡滿鐵總裁東京で何をしてゐたかとの問に對し▼相當長くゐたが會ひたいと思ふ人にも會へず日光の大谷川で悠々釣をしてゐたよ釣をしてゐる間は無念無想だ長生きするぞ▼と例の手で逃げやうとするが、どつこいさうはさせじと疊みかけて、總裁はさうおつしやるが世間は承知しませんぞ北支開發會社の總裁になるといふ噂ですがと突き込むと▼昔は北京がデマの本據であつたが今は東京がデマの本據になつて終つた、どうも日本人はデマを飛ばしたがつていかぬしかしデマも中にはあたるのもあるやうだがわしに限つて絶對當つたことはない▼これ程儲ける滿鐵總裁を棒にふつて何を好んで北支へ飛び込まねばならぬかそれほどわしは物好きぢやないそれだけは斷言する、そろ〳〵わしも年じやでな釣でもして老後を樂しむさ、さて總裁が釣らるものは何？

天氣と氣温

けふの天氣 南寄の風曇勝雨模様
きのふの氣温 最高廿九度一 最低九度二

若殿膝栗毛

中川雨之助　作
竹む一郎　畫

放れ鳥（一）

時は寛永十六年五月の中旬。

山には若葉、畑には麥、東海道の驛路は、緑と紺青とに綴られた皐月晴。

雲雀が輪を描く中天から、キラキラと眩ゆく降りそゝぐ日光。薄つすらと汗ばむほどの初夏氣分――

川崎から、神奈川への道中、生麥の立場へは、もう一ト息といふ、鶴見の庚申堂前を、ぶら〳〵と行く、旅姿の武士ひとり。

もの心ついてから初めての旅。

それは今朝、江戸を飛出した長七郎が、若殿膝栗毛としての、第一日であつたのだ。

松平長七郎――二代將軍秀忠公の御孫で、三代將軍家光公を叔父に持つ高貴の身を、わざと無位無官の自由に甘んじ、江戸は築地

…と、宇をひろげて、自分の行くのを待つてゐる。

すゞかけ馬の鞭音、面白い馬子唄の節、駕籠に乗る人、そのまた駕籠をかつぐ人、どれも是れも、道中記の繪卷物そつくり、それが、活躍のある活々と動いてゐるものばかりだ――

仰ぎ見れば、遠山のいたゞきに我を誇ふかのやうに、悠々として漂ふ白雲。

「あゝ、廣大無邊、なんといふ自然の大きさであらう。江戸といふあのコセ〳〵とした狭苦しい世界のほかに、こんな活々とした大きな天地のあつたことを、どうして今まで知らなかつたのだらう？」

考へると、我が町で我が身が怪しまれる。

そして、その長七郎自身も、ま

子橋の屋敷に、いとも平和の生活を送つて居たのであるが、思ひもよらぬ疑ひを受けるや、身の潔白を示すため、御墨附奪還の目的を立て、以來殊更市井に放浪し、やくざの生活を始めたが、今だに御墨附が手に入らず、それに氣を腐らせた揚句、ふいと旅に出る決心をした長七郎の心の裡には……？

しかも、供も連れずの、獨り旅である。

忠義一圖の鳥居源兵衛が、主君道中の萬一を心配して

「是非お供を……」と、たつて願つたのをしりぞけ

「籠を放れた鳥だ。飛べるだけ自由に飛ばせて呉れ」と、獨りで出かけた長七郎であつた。

「あゝ、旅といふものは、なんと自由な、そして朗かなものだらう……」

心は躍る、歡びが胸の底から湧き上つて來る。

三國一の富士の山。箱根、足柄の山々。大井川の渡し。熱田の宮。話には聞いたが、まだ、一度も見たことのない名所古蹟の數々

た馬子や旅人や、道中人足と一しよに、同じ繪卷物の中の人物になつて動いて行くのだ。――

黒羽二重の單衣小紋の紋付に野袴、――荷物といつては、肩にかけた風呂敷包みがたつた一つ、大小といつたところで、別に黄金作りといふ立派さで無く、また三ツ葉葵の紋服をも別段見せびらかして困るわけでもなく、質素に〳〵と心がけた旅姿だけに、行き違ふほどの人も、これが將軍さまの御甥で、駿河大納言様の若殿と誰一人思ふ者があらうぞ。みんな只の旅士だと思つてゐる。

しかし、そこが長七郎の望むところ、好むところ、何處までも」只の旅士で、東海道五十三次に、膝栗毛を試みようとするのだが、その者へ通り、果して巧く行くかどうか？

しかし、一歩々々、次第に江戸を遠ざかつて行くことを思ふと、遊子また一片の愁ひなきを得んやで、長七郎の心にも亦、輕い鄕愁が射して來る。

衞生試驗所發表　家庭から病魔退散　病原菌悲鳴をあげる

何時でも侵入する危險な傳染病

眼に見えないからこそ誰も平氣で居れるが、一度顯微鏡で我等の周圍を覗いてみれば、そこには結核菌はおろか、チフス菌、肺炎菌、コレラ菌、赤痢菌等人類の命を奪ふ恐るべき病原菌がウヨ〳〵してゐる。この戰慄すべき傳染病菌が體內に侵入して、若し抵抗力がない場合は忽ち病魔に冒される。

しかし、我等は決して神經質になるには及ばない。少なくともこの病原菌を撲滅さすことに努力すれば必ず不安が一掃される。

衞生が行き届いて室内の明朗化

今日まで室内や病室を消毒する場合はホルマリンや石炭酸を用ひて居るが、これは不快な臭氣をもつたり、皮膚を傷めたり、色々な弊害があるから家庭向でない。

アースを製造する木村製藥所

昨年來東京、神戸、廣島の各公立衞生試驗所にて貴重な殺菌力を立證されたネオアースは非常に好成績で消毒劑としての石炭酸溶液と同等の効力を認められ無害も證明されてゐるから家庭の衞生上大いに貢獻する處がある。

殊に傳染病のある患家や病室にあつてはネオアースを噴霧しておくと空氣を清淨にして見舞客に安心を與へ、しかも素晴らしい香氣が室内を明朗にする。更に、ネオアースは强力殺虫劑として申分なき效力を發揮し、蠅、蚊、南京虫、蚤、家ダニ、イガ、虱、油虫等を驅除するから一擧兩得の作用がある。又、平素洗濯回數の少ない夜具、丹前、敷布の消毒に理想的である。

殊に一流旅館、料理店にてネオアースを實施してゐる所もある。だから厚生運動の立場からいつてもネオアースは大いに家庭で活用されるべきである。

彼の衞生掃除の際には最も理想的な殺虫、殺菌、消毒劑として兼用したら

（本劑は木村製藥所、各地藥店及百貨店にあり）